



PORTATONE EZ-J200

取扱説明書



61-key



32
Polyphony



JA

ごあいさつ

このたびはヤマハポータートーンEZ-J200をお買いもとめいただき、まことにありがとうございます。EZ-J200のさまざまな機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。

なお、読み終わったあとも、保証書とともに大切に保管して、操作のしかたがわからないときにお読みください。

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

この製品の内部には、お客様が修理 / 交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。」

警告

電源 / 電源アダプター



電源は必ず交流 100V を使用する。
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。
誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

必ず実行



電源アダプターは、必ず指定のもの (PA-3C) を使用する。
(異なった電源アダプターを使用すると) 故障、発熱、
火災などの原因になります。

必ず実行



電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりを
きれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。

必ず実行



電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づ
けたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、
電源コードに重いものをのせない。

禁止

電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因に
なります。

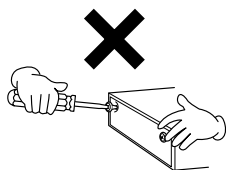
分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり
改造したりしない。

禁止

感電や火災、けが、または故障の原因になります。異
常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げ
の楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠
点にご依頼ください。



水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置か
ない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いとこ
ろで使用しない。

禁止

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故
障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイ
ッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、
お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品
サービス拠点に点検をご依頼ください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

禁止

火に注意



本体の上でろうそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

禁止

異常に気づいたら



必ず実行

電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、また
は、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が
出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源
プラグをコンセントから抜く。

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、
お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品
サービス拠点に点検をご依頼ください。

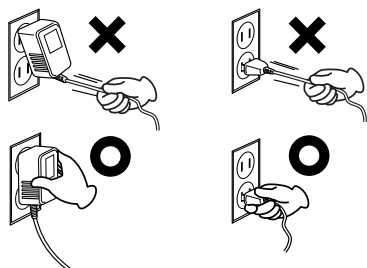
⚠ 注意

電源 / 電源アダプター



電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。電源アダプターコードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

必ず実行



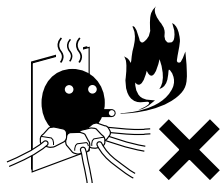
長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。感電や火災、故障の原因になることがあります。

必ず実行



たこ足配線をしない。音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。

禁止



設置



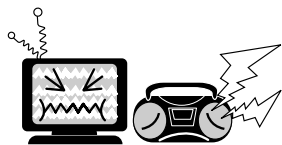
直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。

禁止



テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。

禁止



不安定な場所に置かない。本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々へのけがをしたりする原因になります。

禁止



本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。コードをいためたり、お客様や他の方々へのけがをしたりするおそれがあります。

必ず実行



この機器を電源コンセントの近くに設置する。電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

必ず実行



指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

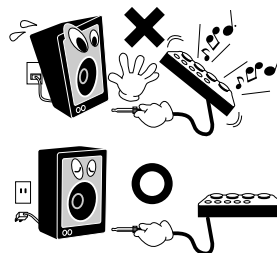
必ず実行

接続



他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。感電または機器の損傷の原因になることがあります。

必ず実行



手入れ



本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布、もしくは水を固くしぼった柔らかい布をご使用ください。

禁止

使用時の注意



パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

禁止

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。

禁止

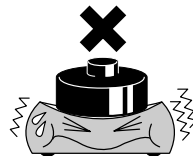
本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様や他の方々がかげがをししたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



● 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源アダプターをご使用の場合、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI)の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を越えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

音楽を楽しむエチケット



楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。夜間の演奏には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

- ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

EZ-J200の特長

■ 楽しいレッスン機能 (童謡からクラシックまで100曲内蔵)

鍵盤が光ります。光るガイドで楽しくレッスンしましょう。

● レッスン 29ページ

右手、左手、両手それぞれ3ステップのレッスン方法があります。

● ライトガイド 29、50ページ

ソングレッスン時やディクショナリーを使用しているとき、鍵盤が光ることにより、どの鍵盤を弾けばよいかを教えてください。

● 指使いガイド 29ページ

画面に指使いガイドが表示されます。ガイドを見て参考にしてください。

● ディクショナリー 50ページ

和音の押さえかたを教えてください。

● 採点 32ページ

レッスン2、3で曲の最後まで弾くと、あなたの演奏を4段階で採点してくれます。



■ グランドピアノ 17ページ

ボタン1つで、リアルなサンプリングピアノ音が選ばれます。

■ タッチ付き鍵盤 39ページ

タッチレスポンス付きの鍵盤なので表情豊かな演奏ができます。

■ 高品位な「XGlite」音源搭載 58ページ

高音質、バラエティ豊かな375音色(ドラムキット含む)から選んで弾いてみましょう。最大同時発音数は32です。

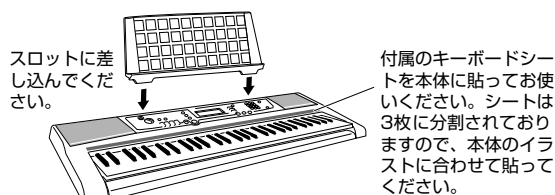
- いろいろな音楽ジャンルの演奏が楽しめる100のスタイル機能。
- パーソナルコンピューターやMIDI対応機器とEZ-J200を接続して、MIDIデータのやりとりをすることができます。
- 自分の感覚でテンポの設定ができるタップテンポ機能。

付属品(お確かめください)

EZ-J200本体には、以下のものが付属しています。ご確認ください。

- ・取扱説明書(本書)
- ・ソングブック
- ・保証書
- ・電源アダプター PA-3C
- ・譜面立て
- ・キーボードシート

● 譜面立てとシートの取り付け方



もくじ

EZ-J200の特長	6
付属品(お確かめください)	6
演奏の準備	8
電源の準備	8
PHONES/OUTPUT端子について	9
フットスイッチの接続(SUSTAIN端子)	9
MIDI端子について	9
電源を入れる	9
各部の名称	10
フロントパネル	10
リアパネル	10

～クイックガイド～

ステップ 1 ソングを鳴らしてみよう	12
電源を入れて音量を調節しよう	12
デモソングを聞く	13
好きなソングを1曲選んで聞く	13
ステップ 2 鍵盤の音を変えて弾いてみよう	16
鍵盤の音をいろいろな楽器の音に変えてみよう	16
グランドピアノの音で弾いてみよう	17
ドラムの音(ドラムキット)を鳴らそう	18
ステップ 3 メトロノームを使ってみよう	20
メトロノームを鳴らしてみよう	20
ステップ 4 スタイル(伴奏)を鳴らしながら弾いてみよう	23
スタイル(伴奏)のリズムを選ぼう	23
スタイルに合わせて演奏しよう	24

基本操作と画面の見方	26
基本操作	26
画面の表示	28
ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)	29
ライトガイドを使ってレッスン	29
指使いガイドを参考に弾いてみよう	29
レッスン1(お手本を聞く)	30
レッスン2(タイミング)	31
レッスン3(マイペース)	32

ソングを鳴らすときの機能	33
ソングのメロディ音色を変更する	33
ソング音量	33
ミュート(消音)	34
くり返し練習しよう	35
楽器全体の設定	36
スプリットポイントの変更	36
音の高さを変える(トランスポーズ)	37
音の高さを微調整する(チューニング)	37
楽器が自動的に選ばれる(ワンタッチセッティング)	38
ソングやスタイルのテンポを変える	38
鍵盤を弾く強さで音量が変わる(タッチレスポンス)	39
メイン音色の設定	40

効果をつけて演奏してみましょう	41
残響効果をつける(リバーブ)	41
音に余韻をつける(パネルサステイン)	42

スタイル再生に関する機能	43
スタイルのいろいろなスタート方法とストップ方法	43
スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)	45
スタイル音量の設定	47

コードの押さえ方	48
簡単なコードの押さえかた	48
通常のコードの押さえかた	48
コード辞書(デイクショナリー)でコードを調べる	50

機能設定	52
項目を選んで値を変える	52

MIDI機器の接続	54
MIDIって何?	54
MIDIでできること	54
演奏情報を送受信する	55

困ったときは	57
楽器リスト	58
最大同時発音数について	58
ドラムキットリスト	63
スタイルリスト	66
エフェクトタイプリスト	67
MIDI インプリメンテーションチャート	68
MIDI データフォーマット	70
エフェクトマップ	70
仕様一覧	71
インデックス	72
保証とアフターサービス	75

演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

電源の準備

この楽器は電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

■家庭用コンセントから電源をとるときは

- 1 本体の電源が切れている(五線譜以外、画面になにも表示されていない)ことを確認してください。



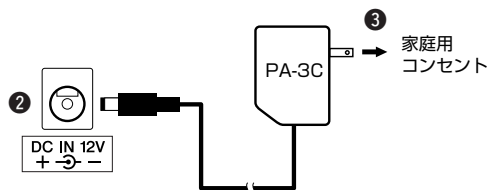
・電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプター PA-3C をご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

- 2 アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN 12V (電源アダプター接続)端子にさし込みます。

- 3 アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。



・長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。

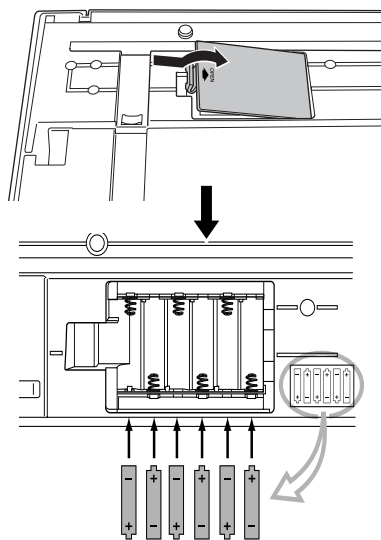


■乾電池を使うときは

- 1 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池ブタをはします。
- 2 市販の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。乾電池はアルカリ電池をおすすめします。イラストに合わせ、向きを間違えないように入れてください。
- 3 電池ブタを閉めます。



・乾電池が入っているとき、電源オンの状態で電源アダプターを抜き差ししないでください。電源が一時的に切れて設定が初期化されます。

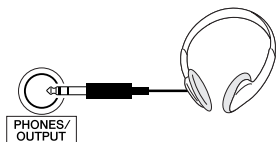


乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり画面の表示が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。



- ・乾電池はアルカリ電池をおすすめします。それ以外の電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。
- ・乾電池はすべて+/−の極性表示どりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
- ・乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。
- ・長時間使用しない場合や、乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

PHONES/OUTPUT 端子について



ヘッドフォンを接続すると自動的にEZ-J200のスピーカーから音が出なくなります。

PHONES/OUTPUT端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、EZ-J200の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

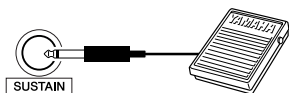


- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。



- EZ-J200を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

フットスイッチの接続 (SUSTAIN端子)

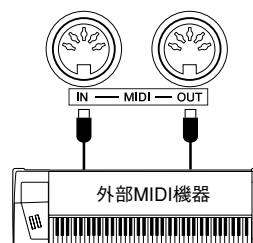


別売りのフットスイッチ(FC5またはFC4)をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインのオン/オフができます。



- フットスイッチを使用するときは、SUSTAIN端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- フットスイッチを踏みながら電源を入れないでください。踏みながら電源を入れると、オン/オフが逆になります。

MIDI端子について



MIDI IN端子は外部のMIDI機器からMIDI信号を受信します。MIDI OUT端子はEZ-J200からMIDI信号(EZ-J200で演奏した音符など)を他の機器に送ります。



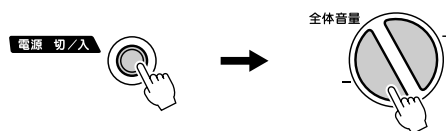
- MIDIケーブルは楽器店などでお買い求めください。
- MIDIケーブルは15mが限度とされています。これ以上長いケーブルをご使用になりますと、誤動作などトラブルの原因になりますのでご注意ください。

電源を入れる

[電源 切/入]スイッチを押して電源を入れます。

もう一度押すと電源が切れます。

電源を入れると楽器の音量は最大値から2つ下がった値に自動設定されます。電源を入れたあと、全体音量の[-]ボタンを何度か押し、音量の設定値を最小にします。そのあと鍵盤を弾いて確かめながら、[+]ボタンを押して徐々に音量を上げてください。



この楽器では電源を切ると、パネル設定などのすべての設定が初期値に戻ります。



- [電源 切/入]スイッチが切れている状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

各部の名称

■フロントパネル

- ① [電源 切/入]スイッチ 9, 26ページ
- ② 全体音量
 - [+]ボタン 9, 26ページ
 - [-]ボタン 9, 26ページ
- ③ レッスンパート
 - [左手]ボタン 30ページ
 - [右手]ボタン 30ページ
- ④ [お手本]ボタン 31ページ
- ⑤ [タイミング]ボタン 31ページ
- ⑥ [マイペース]ボタン 32ページ
- ⑦ [機能]ボタン 52, 27ページ
- ⑧ [ソング]ボタン 13, 27ページ
- ⑨ [スタイル]ボタン 23, 27ページ
- ⑩ [楽器]ボタン 16, 27ページ
- ⑪ 数字ボタン[0]~[9]、[+]、[-] 27ページ
- ⑫ [デモ]ボタン 13ページ
- ⑬ [メトロノーム オン/オフ]ボタン 20ページ

ソングのとき

- ⑭ [くり返し練習]ボタン 35ページ
- ⑮ [巻戻し]ボタン 14ページ
- ⑯ [早送り]ボタン 14ページ
- ⑰ [一時停止]ボタン 14ページ

スタイルのとき

- ⑭ [スタイル オン/オフ]ボタン 24ページ
- ⑮ [イントロ/エンディング/rit.]ボタン 45ページ
- ⑯ [メイン/フィルイン]ボタン 45ページ
- ⑰ [シンクロスタート]ボタン 24ページ

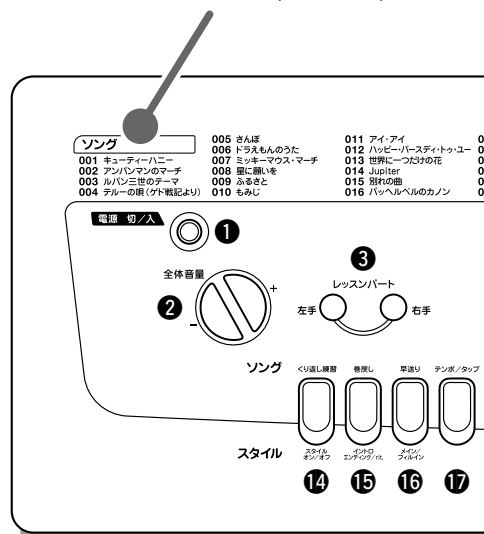
- ⑰ [テンポ/タップ]ボタン 38ページ
- ⑱ [スタート/ストップ]ボタン 26ページ
- ⑲ [グランドピアノ]ボタン 17ページ
- ⑳ [ライトガイド オン/オフ]ボタン 29ページ
- ㉑ [タッチレスポンス オン/オフ]ボタン 39ページ
- ㉒ ドラムキットアイコン 18ページ

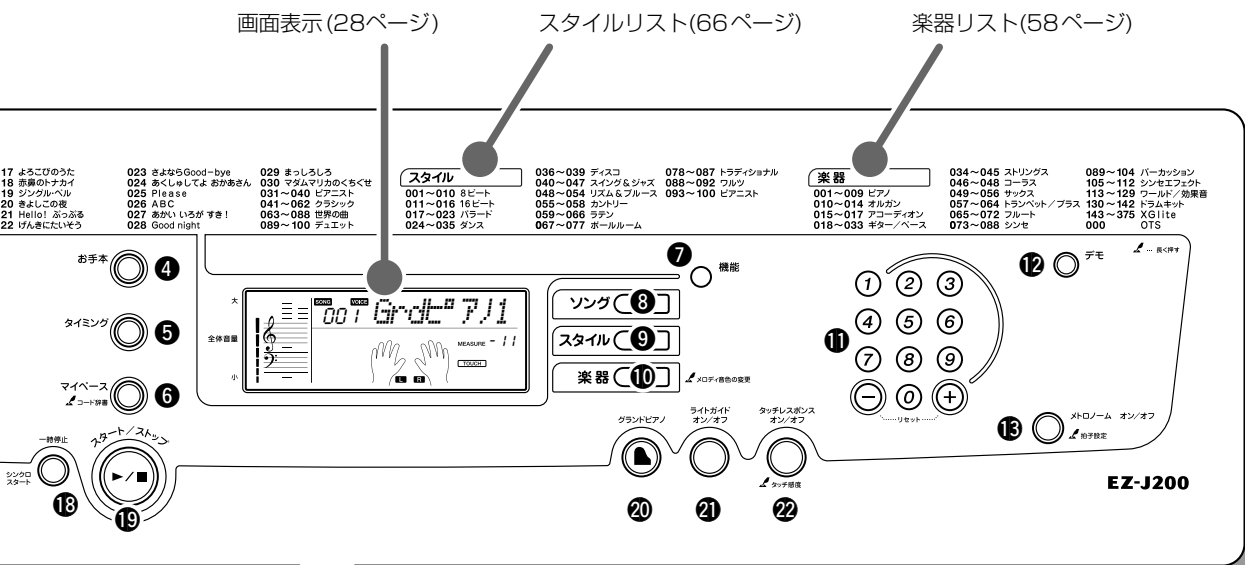
■リアパネル

- ㉔ MIDI IN/OUT端子 54ページ
- ㉕ SUSTAIN(サステイン)端子 9ページ
- ㉖ PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン/外部出力)端子 9ページ
- ㉗ DC IN 12V(電源アダプター)端子 8ページ

■フロントパネル

ソングリスト(15ページ)





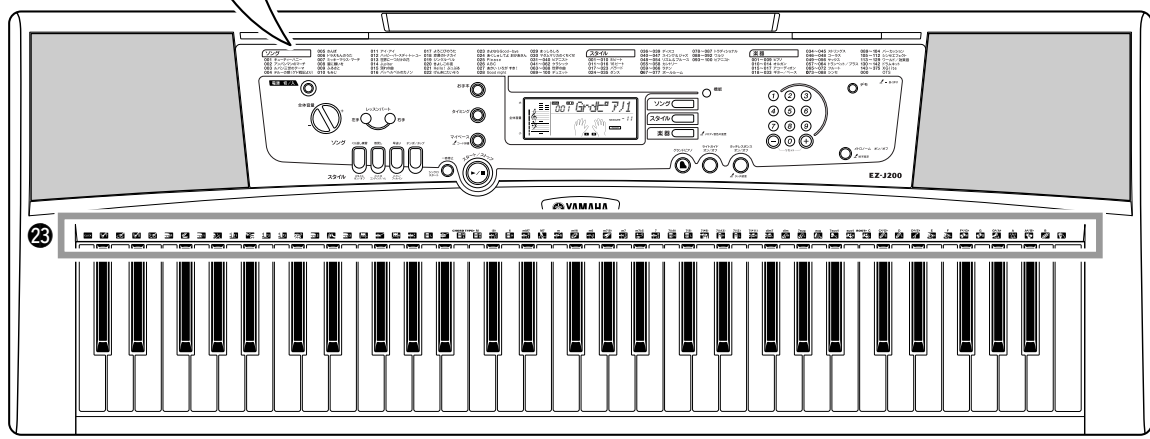
画面表示 (28ページ)

スタイルリスト (66ページ)

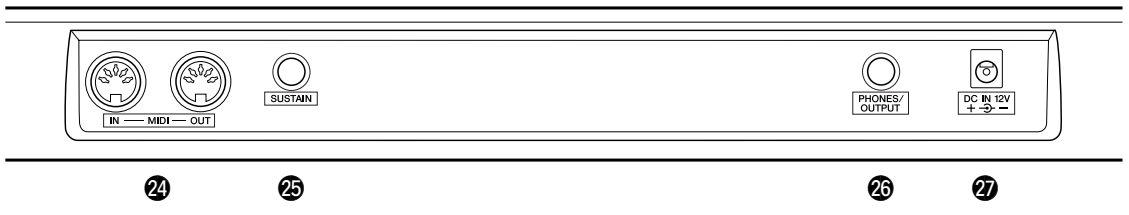
楽器リスト (58ページ)

スタイル	036~039 ディスコ	078~087 トラディショナル
001~010 8ビート	040~047 スイング&ジャズ	088~092 ワルツ
011~016 16ビート	048~054 リズム&ブルース	093~100 ピアニスト
017~023 バラード	055~058 カントリー	059~066 ラテン
024~035 ダンス	067~077 ボールルーム	

楽器	034~045 ストリングス	089~104 パーカッション
046~048 コーラス	049~056 サックス	105~112 シンセエフェクト
010~014 オルガン	057~064 トランペット/ブラス	113~129 テンバール/他楽器
015~017 アコーディオン	065~072 フルート	130~142 トランペット
018~033 キター/ベース	073~088 シンセ	143~375 XG lite
		000 OTS



■リアパネル



・健康上のご注意



長時間光を直視して演奏し続けると、目の疲労、肩こりなどの原因になる場合があります。健康のため、1時間に10分程度の休憩をとることをおすすめします。



ステップ

1

～クイックガイド～

ソングを鳴らしてみよう

電源を入れて音量を調節しよう

電源を入れる



[電源 切/入]スイッチを押して電源を入れます。
もう一度押すと電源が切れます。

音量を調節しよう

画面左に音量が表示されます。



数が多いほど音量が大きくなります

全体音量の[+]ボタンを何度か押して、音量を小さくしておきます。次に鍵盤を弾いて音量を確認しながら、全体音量[+]、[-]ボタンを押して、音量を調節します。



・電源を入れなおすと音量は初期値に設定されます。



[+]ボタンを押すと音量が大きくなります。
2回押すと表示が一つ増えます。

[-]ボタンを押すと音量が小さくなります。
2回押すと表示が一つ消えます。

電源を入れたときの音量の初期設定値は12です。

静かな場所でお使いのときは、全体音量[-]ボタンを押しながら[電源 切/入]スイッチを押して電源を入れると、小さな音量(0から4段階上の値)に設定されます。

デモソングを聞く

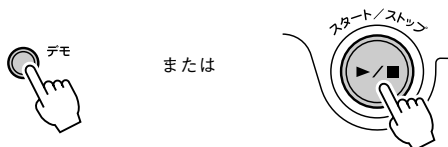
この楽器には100曲のソングが入ってます。聞いてみましょう。

[デモ]ボタンを押します。

ソング100曲が順番に再生されます。



ストップさせたいときは[デモ]ボタンまたは[スタート/ストップ]ボタンを押します。

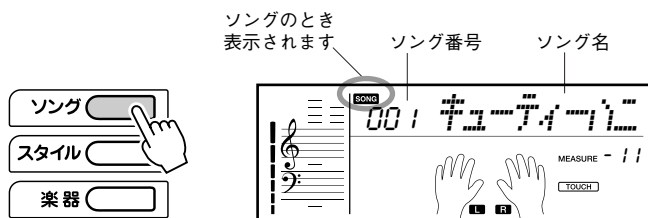


好きなソングを1曲選んで聞く

100曲のソングから一曲を選んで聞いてみましょう。

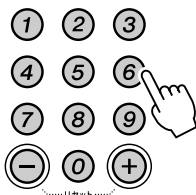
1 [ソング]ボタンを押します

画面にソング名とソング番号が表示されます。



2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、鳴らしたいソングの番号を選びます

ソングは次ページのソングリストを参照してください。



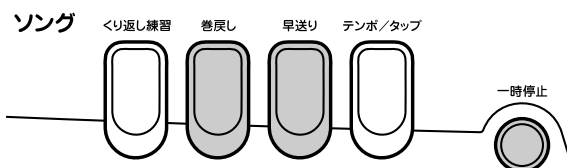
3 [スタート/ストップ]ボタンを押します

ソングがスタートします。

ソングをストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押します。



● その他の操作



[巻戻し]ボタン.....再生中に押すとソングを巻き戻します。停止中に押すと小節番号が減少します。巻戻し中は、ソングは再生されません。

[早送り]ボタン.....再生中に押し続けるとソングを早送りします。停止中に押すと小節番号が増加します。

[一時停止]ボタン.....ソングを一時停止します。もう一度押すと一時停止した位置から再生がスタートします。

● ソングリスト

番号	ソング名	番号	ソング名	番号	ソング名
お気に入り					
001	キューティーハニー (野田晴稔)	035	貴婦人の乗馬 (J.F. Burgmüller)	066	きらきら星 (Traditional)
002	アンパンマンのマーチ (三木たかし)	036	平均律第1巻第1番 プレリュード (J.S. Bach)	067	大きな古時計 (H.C. Work)
003	ルパン三世のテーマ (大野雄二)	037	アニー・ローリー (Traditional)	068	線路は続くよどこまでも (Traditional)
004	テルーの唄(ゲド戦記より) (谷山浩子)	038	楽興の時 第3番 (F. Schubert)	069	茶色の小瓶 (Traditional)
005	さんぽ (久石譲)	039	すみれ (Streabbog)	070	聖者の行進 (Traditional)
006	ドラえもんうた (菊池俊輔)	040	エンターテイナー (S. Joplin)	071	アロハ・オエ (Traditional)
007	ミッキーマウス・マーチ (J. Dodd)	クラシック		072	植生の宿 (H. Bishop)
008	星に願いを (L. Harline)	041	闘牛士の歌 (G. Bizet)	073	草競馬 (S.C. Foster)
009	ふるさと (岡野貞一)	042	びっくりシンフォニー (F.J. Haydn)	074	ロッポ・ローモンド (Traditional)
010	もみじ (岡野貞一)	043	ゴセックのガボット (F.J. Gossec)	075	おお,スザンナ (S.C. Foster)
011	アイ・アイ (宇野誠一郎)	044	バッハのメヌエット BWV.Anh.115 (J.S. Bach)	076	オーラ・リー (G. Poulton)
012	ハッピー・バースディ・トゥ・ユー (M.J. Hill/P.S. Hill)	045	ハイドンのセレナーデ (F.J. Haydn)	077	グリーンスリーブス (Traditional)
013	世界に一つだけの花 (横原敬之)	046	真珠採りの歌 (G. Bizet)	078	マイ・ボニー (H.J Fulmer)
014	Jupiter (坂元昌之)	047	主よ、人の望みの喜びよ (J.S. Bach)	079	フニクリ・フニクラ (L. Denza)
015	別れの曲 (F. Chopin)	048	歌劇「魔笛」より (W.A Mozart)	080	ローレライ (F. Silcher)
016	パッヘルベルのカノン (J. Pachelbel)	049	私のお父さん(ジャンニ・スキッキより) (G. Puccini)	081	わらの中の七面鳥 (Traditional)
017	よろこびのうた (L.v. Beethoven)	050	シューベルトのアベ・マリア (F.Schubert)	082	故郷の人々 (S.C. Foster)
018	赤鼻のトナカイ (J. Marks)	051	野ばらに寄す (E.A. MacDowell)	083	ロンドンデリーの歌 (Traditional)
019	ジングル・ベル (J.S. Pierpont)	052	四季より「春」(A. Vivaldi)	084	別れ (F. Silcher)
020	きよしこの夜 (F. Gruber)	053	「天国と地獄」序曲 (J. Offenbach)	085	アメージング・グレース (Traditional)
021	Hello! ぷっぷる (岡崎律子)	054	葦笛の踊り(くるみ割り人形より) (P.I. Tchaikovsky)	086	夢見る君 (S.C. Foster)
022	げんきにたいそう (松浦基悦)	055	スラヴ舞曲第10番 (A. Dvořák)	087	ひいらぎかざろう (Traditional)
023	さよならGood-bye (山本洋子)	056	ウィリアム・テル序曲 (G. Rossini)	088	もろびとこざりて (G.F. Händel)
024	あくしゅしてよ おかあさん (大島ミチル)	057	タイスの瞑想曲 (J. Massenet)	デュエット	
025	Please (岡崎律子)	058	ハンガリー舞曲 第5番 (J. Brahms)	089	もみの木 (Traditional)
026	ABC (岡崎律子)	059	春の歌 (F. Mendelssohn)	090	おめでとうクリスマス (Traditional)
027	あかいいろが すき! (若松正司)	060	バッハのメヌエット BWV.Anh.114 (J.S. Bach)	091	ちょうちょう (Traditional)
028	Good Night (岡崎律子)	061	月光の曲 (L.v. Beethoven)	092	メリーさんのひつじ (Traditional)
029	まっしろしろ (若松正司)	062	花のワルツ(くるみ割り人形より) (P.I. Tchaikovsky)	093	アルプス一万尺 (Traditional)
030	マダムマリカのくちぐせ (岡崎律子)	世界の曲		094	10人のインディアン (Septimus Winner)
ピアニスト		063	森のくまさん (Traditional)	095	スカボロ・フェア (Traditional)
031	エリーゼのために (L.v. Beethoven)	064	ぶんぶんぶん (Traditional)	096	さんびきのねずみ (Traditional)
032	モーツァルトのトルコ行進曲 (W.A. Mozart)	065	かえるの合唱 (Traditional)	097	リパブリック讃歌 (Traditional)
033	小犬のワルツ (F. Chopin)			098	愛しのクレメンティン (Traditional)
034	アラバスク (J.F. Burgmüller)			099	かっこう (Traditional)
				100	むすんでひらいて (J.J. Rousseau)

- ・ソング番号021~030は左手パートのない曲です。したがってレッスンは右手レッスンだけに対応しています。
- ・No.21~23、No.25~28の曲はヤマハ音楽教室「赤りんごコース」、No.24、29、30の曲は同「おんがくなかよしコース」のレッスンで使用されている曲です。
ただし上記コースにおいては、レッスンの中で曲に合わせて歌ったり、からだを動かしたりしますが、キーボードを使用することはありません。
- ・付属のソングブックには楽譜が掲載されております。ご利用ください。ただし以下のソング番号は掲載していません。
7、21~30
- ・内蔵ソングは曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。
- ・ソングのアレンジによっては、左手パートが聞こえにくいものもあります。

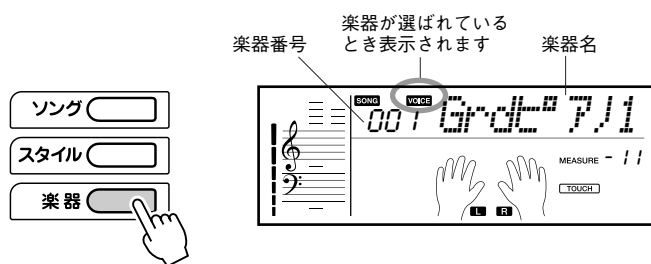
鍵盤の音を変えて弾いてみよう

鍵盤の音をいろいろな楽器の音に変えてみよう

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。
ギターやトランペット、フルートなど、好きな楽器の音に変えて弾いてみましょう。
ここで選ぶ楽器がメインの音色になります。

1 [楽器] ボタンを押します

画面に楽器の番号と名前が表示されます。



2 好きな楽器音を選びます

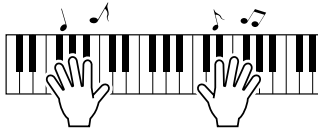
数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、好きな楽器の番号を選びます。

楽器とその番号は58ページの楽器リストを参照してください。



楽器番号000(OTS：ワンタッチセッティング)を選ぶと現在選ばれているスタイルやソングに最適な楽器が自動的に選ばれます。(38ページ参照)

3 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろ音を変えて楽しみましょう。

グランドピアノの音で弾いてみよう

「とにかくピアノの音で弾きたい」というときに便利なボタンです。

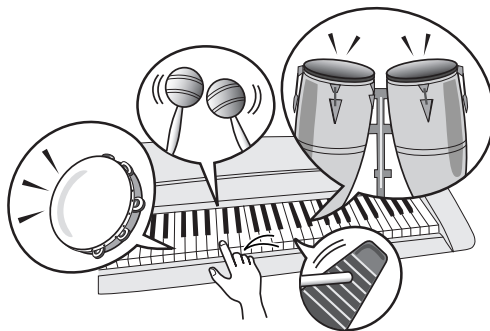
[グランドピアノ]ボタンを押します

すべての鍵盤の音が楽器番号001のグランドピアノ1になります。

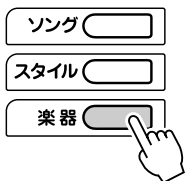


ドラムの音(ドラムキット)を鳴らそう

ドラムキットとは、さまざまな打楽器音の集合体です。
ドラムキット(楽器番号130~142)を選ぶと、各鍵盤を
押したときにそれぞれ異なった打楽器の音が鳴ります。

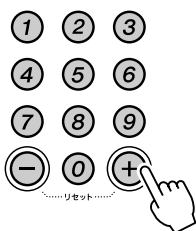


1 [楽器] ボタンを押します

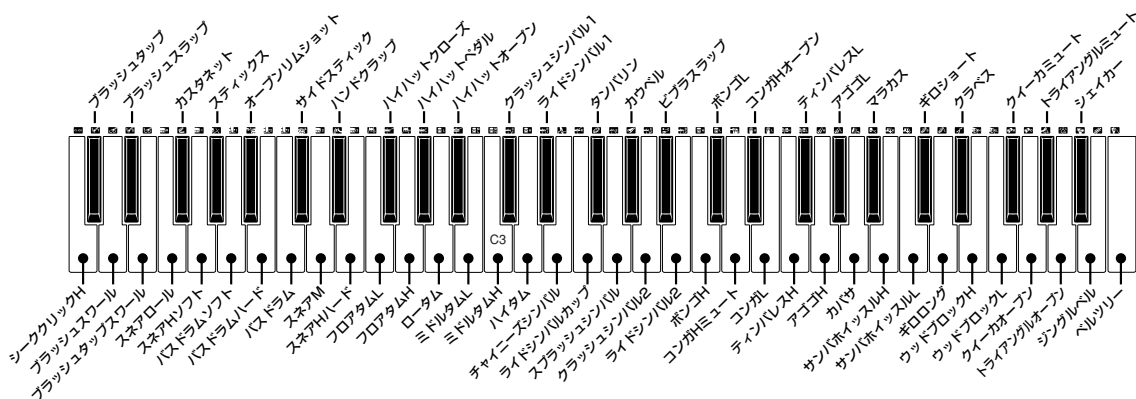


2 ドラムキットを選びます

数字ボタン[0]~[9]や、[+], [-]を押して、楽器番号130~
142の中から選びます。

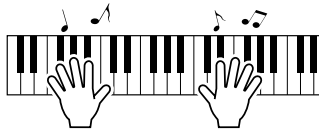


例) 130 スタンダードキット



* 鍵盤上のイラストは楽器番号130を選んだとき各鍵盤に割り当てられるドラムのイラストです。

3 鍵盤を押さえてみましょう



マラカスやボンゴなど、さまざまなドラムの音が鳴ります。
各キット(楽器番号 130~142)の具体的な内容については、63
ページのドラムキットリストをご参照ください。

● ドラムキットリスト

130	スタンダードキット
131	スタンダードキット 2
132	ルームキット
133	ロックキット
134	エレクトロニックキット
135	アナログキット
136	ダンスキット
137	ジャズキット
138	ブラッシュキット
139	シンフォニーキット
140	SFX キット 1
141	SFX キット 2
142	サウンドエフェクトキット



～クイックガイド～

メトロノームを使ってみよう

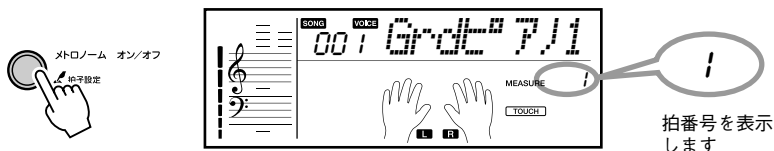
メトロノームを鳴らしてみよう

メトロノームの拍子やテンポを設定できます。
じっさいに弾いてみて、自分にあった早さに設定しましょう。

メトロノームを鳴らす

[メトロノーム オン/オフ]ボタンを押してメトロノームをオンにすると、メトロノームの音が鳴ります

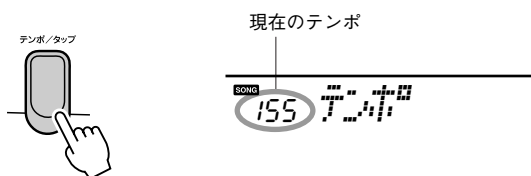
メトロノームを止めたいときは、もう一度同じボタンを押してオフにします。



メトロノームのテンポを設定する

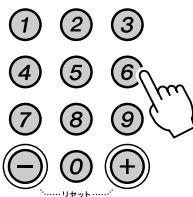
カチカチ鳴るテンポを調節します。

1 [テンポ/タップ]ボタンを押すと、画面にテンポが表示されます



2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、テンポを設定します

11～280まで設定できます。

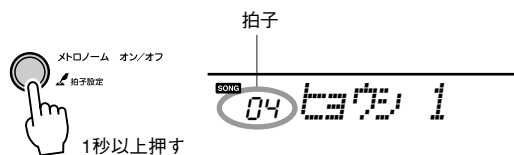


メトロノームの拍子を設定する

1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。3拍子「03」をセットすると「チーンカチカチ、チーンカチカチ」となります。

拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチカチ」と鳴ります。

- 1 [メトロノーム オン/オフ]ボタンを1秒以上押します
画面にメトロノームの拍子が表示されます。



- 2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、拍子を設定します
0～60拍子まで設定できます。



・メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

メトロノームの一拍の基準になる音符を設定する

1拍の基準になる音符を設定します。

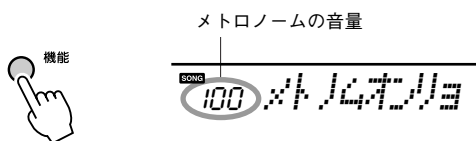
- 1 画面に「ヒョウシ 2」が表示されるまで[機能]ボタンを何度か押します



- 2 [+]、[-]ボタンで音符を設定します
設定値は02(2分音符=♪)、04(4分音符=♪)、08(8分音符=♪)、16(16分音符=♪)です。

メトロノームの音量を設定する

- 1 画面に「メトロノームオンリョ」が表示されるまで、[機能]ボタンを何度か押します



- 2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、メトロノームの音量を設定します

設定範囲は000から127です。



ステップ

4

～クイックガイド～

スタイル(伴奏)を鳴らしながら弾いてみよう



スタイル(伴奏)のリズムを選ぼう

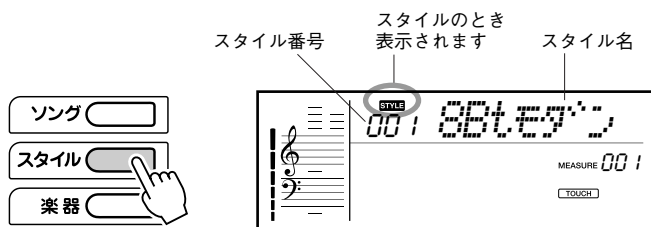
スタイルとは、リズムを含んだ伴奏です。

この楽器はロックやブルース、ユーロトランスなど、さまざまなリズムの伴奏を鳴らすことができます。まずスタイルの基本となるリズムだけを聞きましょう。

リズムは打楽器だけで演奏されます。

1 [スタイル] ボタンを押します

画面にスタイルの番号と名前が表示されます。

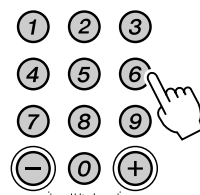


スタイル番号 スタイルのとき表示されます スタイル名

2 スタイルを選びます

数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、好きなスタイルを選びます。

スタイルは、スタイルリスト66ページを参照してください。



3 [スタート/ストップ] ボタンを押します

スタイルのリズムだけがスタートします。

ストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押します。



NOTE

・093～100の「ピアニスト」カテゴリーのスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(24ページ)にした状態でスプリットポイントより左側の鍵盤を弾いたとき、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

クイックガイド

ステップ 4

スタイル(伴奏)を鳴らしながら弾いてみよう

スタイルに合わせて演奏しよう

前ページでは、好きなスタイルのリズムの選び方を覚えました。

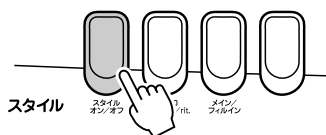
ここでは、選んだリズムにベース音やコード音を加えた、華やかなスタイルの鳴らしかたを覚えましょう。伴奏に合わせて一緒に演奏します。

1 [スタイル] ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

2 スタイルをオンにします

[スタイル オン/オフ]ボタンを押します。

もう一度ボタンを押すとスタイルはオフになります。

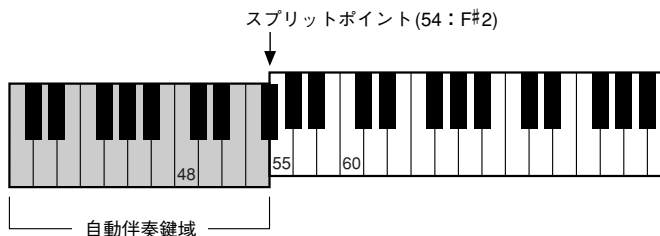


スタイルがオンのとき表示されます

ACMP ON

● スタイルがオンになると…？

スプリットポイント (54 : F#2) より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを鳴らす特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。



NOTE

- ・スプリットポイントは変更できます。変更方法は36ページを参照してください。

3 シンクロスタートをオンにします

[シンクロスタート]ボタンを押します。



シンクロスタートオンで点滅します

シンクロスタートをオンにすると矢印が点滅します。この状態でスプリットポイントより左側の鍵盤を押さえると、ベース音やコード音を含んだスタイルが鳴り始めます。

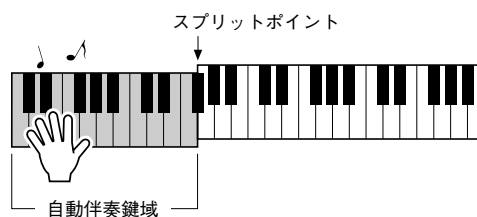
4 左手でコードを弾くと、スタイルがスタートします

コードを知らない？ 大丈夫です。この楽器は、鍵盤を1つ押さえただけでも、コードが押さえられた、と認識してくれます。左側の鍵盤を1~3つ、自由に押さえてみましょう。

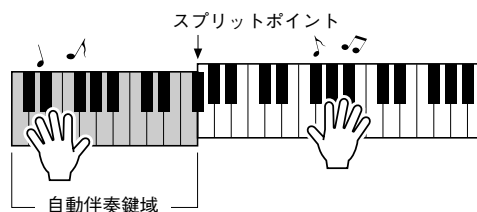
ちがう鍵盤を押さえるたびに、コードが変わります。

詳しいコードの押さえかたは、48ページを参照してください。

またコード辞書機能を使用するとコード名に対するコードの押さえ方を鍵盤の光で教えてくれます。(50ページ参照)



5 左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディを弾いてみましょう



6 [スタート/ストップ]ボタンを押すとスタイルがストップします



基本操作と画面の見方

基本操作

電源を入れる

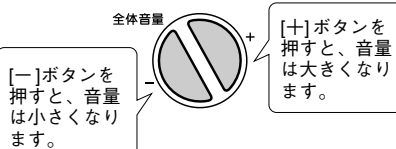
[電源 切/入]スイッチを押して電源を入れます。
もう一度押すと電源が切れます。

電源 切/入



音量を調節する

全体音量の[+]、[-]ボタンを押します。



電源 切/入

全体音量



レッスンパート
左手 右手

ソング

くり返し練習 練習し 早送り テンポ/タップ

スタイル

スタイル
オン/オフ

オート
ストップ/プレイ

メロディ
フォルデン

シンクロ
スタート

一時停止

スタート/ストップ

お手本

タイミング

マイベース
コード練習

大

全体音量

小



ソング

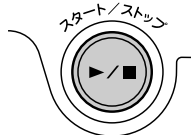
スタイル

楽器

クラフトピアノ

[スタート/ストップ] ボタンについて

[ソング] ボタンや [スタイル] ボタンを押したあとこのボタンを押すと、ソングやスタイル (リズム) が鳴ります。



ボタンを「長く押し」マークについて



「長く押し」マークが印刷されているボタンは、1秒以上押したままにすると、「長く押し」マークの横に印刷してある機能設定の画面に、ダイレクトに入れます。

マイベース

コード練習



基本機能を選ぶ

- ソング** ソングを選ぶとき押します
- スタイル** スタイルを選ぶとき押します
- 楽器** 鍵盤で弾きたい楽器を選ぶとき押します

基本機能を選ぶと、画面に現在のソング、スタイル、楽器の名前と番号が表示されます。また選ばれた機能(ソング、スタイル、楽器)のアイコンが画面の上側に表示されます。

SONG STYLE VOICE
(ソング) (スタイル) (楽器)

数字ボタンなどを使って好きな番号に変更できます。

番号や数値を変更する

● 数字ボタン[0]～[9]

楽器などの番号や項目の設定値を、直接数値で入力できます。

100の位、もしくは100の位と10の位が0の場合は、「0」の入力を省略できます。

例) 「002 グランドピアノ2」を選ぶ場合

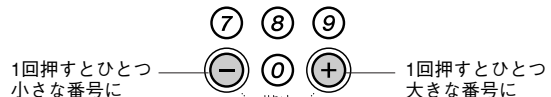


SONG VOICE: 002 Grdt# 7/2

数字ボタンの
[0]、[0]、[2]
を押します

● [+], [-]ボタン

[+]ボタンを1回押すと、ひとつ大きな番号に、[-]ボタンを1回押すと、ひとつ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。

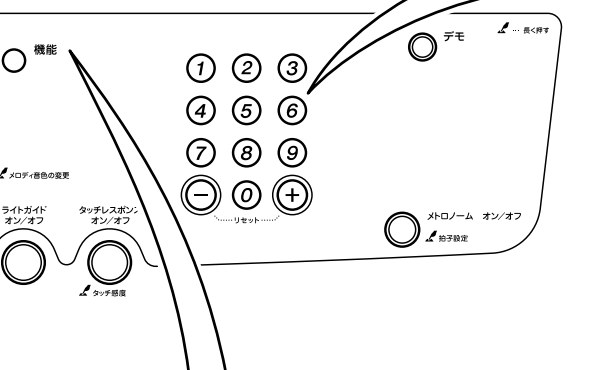


機能設定をする (52ページ)

この[機能]ボタンの中に19個の機能設定が入っています。

ボタンを押すたびに項目が切り替わるので、目的の項目が表示された状態で、数字ボタンなどを使って設定値を変更します。

[機能]ボタンを押したまま[-]ボタンを押すと押すたびに項目が逆方向に変わっていきます。同様に[+]ボタンを押すと押すたびに項目が順方向に変わっていきます。



画面の表示

画面には、ソング、スタイル、楽器など、基本的な設定状態が表示されます。また、どの機能がオンになっているのかがアイコンなどで表示されますので、操作は画面を見ながら行ってください。

音符表示

通常は押した鍵盤の譜面上の位置を表示します。レスン機能のときはソングのメロディやコードを表示します。コード辞書機能のときはコードの構成音を表示します。



- ・1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- ・表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

小節(MEASURE)表示

ソングやスタイルの小節番号が表示されます。

MEASURE 003

ビート表示

ソングやスタイルのビート(拍)を矢印で点滅表示します。



タッチ表示

タッチがオンのとき表示します。

TOUCH

スタイルオン/オフ(ACMP ON)表示

スタイル(自動伴奏)がオンのとき表示されます。(24ページ)

ACMP ON

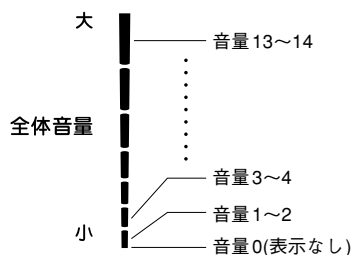


全体音量表示

全体音量値が黒い四角の数(1~7)で表示されます。数が多いほど音量も大きくなります。

全体音量の設定範囲：0~14

黒い四角1つが音量値2つ分を表します。



コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などが表示されます。



指使いガイド表示

ソング再生時やレッスンのとき、鍵盤をどの指で押さえるかを表示します。(29ページ)



ソング右手、左手、両手表示

ソング再生中に鳴っている右手、左手、両手のオンオフ状態を表示します。

R 点灯：右手オン
R 消灯：右手オフ
L R 点灯：両手オン

オンオフの設定は[左手]ボタン、[右手]ボタンで設定します。

ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)

Yamaha Education Suite 5

好きなソングを選んで、右手、左手、両手別にレッスンできます。
レッスン方法は3段階、右手、左手、両手で9種類の方法があります。

■ レッスン方法

- レッスン1 (お手本を聞く) お手本を聞いてメロディやリズムを覚えます
- レッスン2 (タイミング) ソングに合わせてタイミングよくメロディやコード (和音) を弾きます
- レッスン3 (マイペース) 正しい音符を弾きます

ライトガイドを使ってレッスン

ライトガイドを使うと現在鳴っている鍵盤が光って教えてくれます。
[ライトガイド オン/オフ] ボタンを押してライトガイドをオンの状態でレッスンしてみましょう。

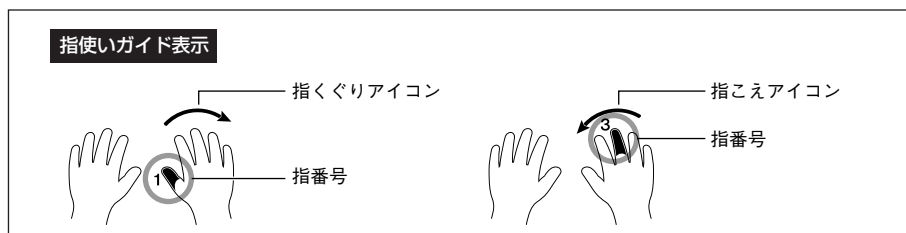


・ライトガイドは通常はオンになっています。



指使いガイドを参考に弾いてみよう

ソングを選ぶと、指使いガイドが表示されます。指使いガイドはソングをスムーズに弾けるよう指の運びを教えてくれます。



● 指くぐり、指こえの例



レッスン1(お手本を聞く)

レッスン1は鍵盤を弾く必要はありません。

選んだパートのお手本メロディが鳴るので、よく聞いて覚えます。

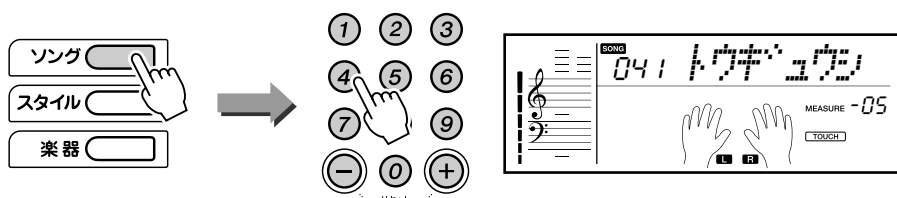
ライトガイドがオンのとき、鳴っている鍵盤が光ります。



- ・レッスン1がスタートする前にソングが鳴っているとき、パートを選ばないと、パートを変更したい場合は、ソングをストップさせてから手順2へすすみます。

1 レッスンしたいソングを選びます

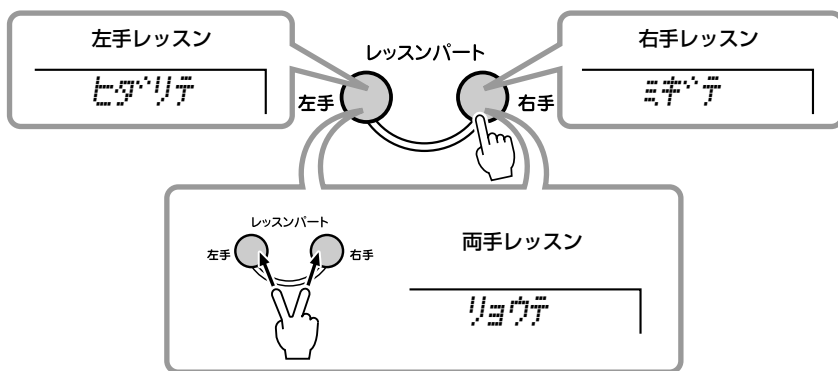
[ソング] ボタンを押し、数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、15ページのソングリストからソングを選びます。



2 レッスンしたいパートを選びます

右手のレッスンをしたいときは[右手]ボタン、左手のレッスンをしたいときは[左手]ボタンを押します。両手のレッスンをしたいときは[右手]ボタンと[左手]ボタンを同時に押します。

画面には選んだパートが表示されます。

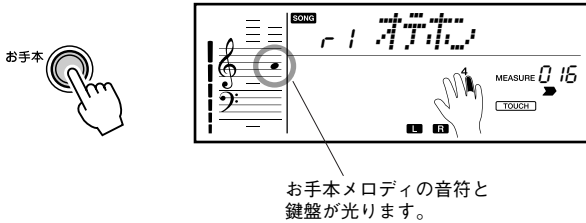


ソング021～030は左手のデータがないため、左手および両手のレッスンはできません。これらのソングを選んで左手パートを選ぶと、画面に「データなし」と表示されます。

データなし

3 レッスン1をはじめましょう

[お手本] ボタンを押すと、レッスン1がスタートします。
手順2で選んだパートのメロディやコード音がお手本として鳴りますので、よく聞いて覚えましょう。



NOTE

- ・レッスン1がスタートしたあとは、ソングが鳴っていてもパートを選べます。
- ・ソングのメロディ音色を変えた場合、音色によっては画面に表示される譜面の位置がオクターブ単位でずれることがあります。
- ・レッスン中でも、[お手本]ボタン、[タイミング]ボタン、[マイペース]ボタンを押してレッスンを切り替えられます。

4 レッスンを終わります

[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

レッスン2(タイミング)

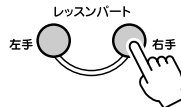
鍵盤を弾くタイミングをレッスンしましょう。
選んだパートのリズムに合わせて、メロディやコード(和音)を弾きます。タイミングが合っていれば、弾く鍵盤を間違えても正しいメロディ音やコード音が鳴ります。

NOTE

- ・スプリットポイントは、左手レッスンの場合「59(B2)」、左手コードレッスンの場合は「54(F#2)」に固定され、変更できません。

1 レッスンしたいソングを選びます

2 レッスンしたいパートを選びます

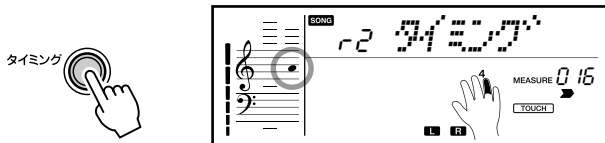


NOTE

- ・レッスン2がスタートする前にソングが鳴っていると、パートを選べません。パートを変更したい場合は、ソングをストップさせてから手順2へすすみます。

3 レッスン2をはじめましょう

[タイミング] ボタンを押すと、レッスン2がスタートします。



NOTE

- ・レッスン2がスタートしたあとは、ソングが鳴っていてもパートを選べます。

鍵盤が光りますのでそのタイミングに合わせて弾きます。
ここでは弾く鍵盤を間違えてもタイミングが合っていれば正しい音で音が鳴ります。

4 レッスンを終わります

[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。



採点

レッスン2、レッスン3で、1曲レッスンを終了したとき、レッスン結果を採点します。その結果は4段階で表示されます。

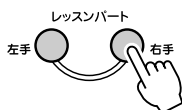
タイヘンヨクテキマシタ
 ショウズニテキタネ
 カッタネ
 モウスコシ

レッスン3(マイペース)

レッスン3では正しい音を弾く練習をしましょう。
 鍵盤が光ってガイドをしてくれますので光った鍵盤を弾きましょう。
 画面には、押さえる鍵盤位置と音符が表示されます。
 伴奏は、正しい鍵盤が押さえられるまで、すすまず待っていてくれます。

1 レッスンしたいソングを選びます

2 レッスンしたいパートを選びます

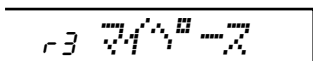


NOTE

- ・レッスン3がスタートする前にソングが鳴っていると、パートを選ばません。パートを変更したい場合は、ソングをストップさせてから手順2へすすみます。

3 レッスン3をはじめましょう

[マイペース] ボタンを押すと、レッスン3がスタートします。



NOTE

- ・レッスン3がスタートしたあとは、ソングが鳴っていてもパートが選べます。

鍵盤が光りガイドしてくれます。どんどん弾いていきましょう。弾く鍵盤を間違えると伴奏が止まり、正しい鍵盤を弾くまで待っています。

4 レッスンを終わります

[スタート/ストップ] ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。



NOTE

- ・レッスンを終了したとき採点結果を表示します。(レッスン2と同じ)

ソングを鳴らすときの機能

ソングのメロディ音色を変更する

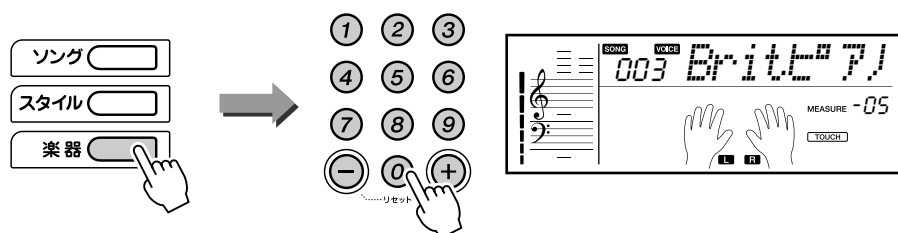
ソングのメロディ音色を、好きな楽器に変えて鳴らすことができます。

1 好きなソングを選んで、鳴らします

12ページの「ソングを鳴らしてみよう」をご参照ください。

2 好きな楽器を選びます

[楽器] ボタンを押し、数字ボタン[0]～[9]、[+]、[-]を押して好きな楽器を選びます。

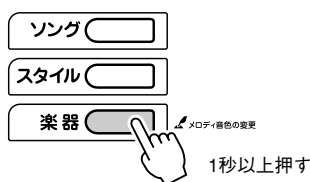


鍵盤を弾くと弾いた音だけ、選んだ楽器で鳴ります。

手順の途中でソングがストップした場合は、[スタート/ストップ]ボタンを押してもう一度スタートさせます。

3 [楽器] ボタンを1秒以上押します

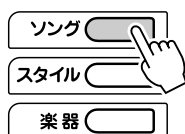
「ソングメロディボイス」と画面に表示されたあと、ソングのメロディ音色が手順2で選んだ楽器に変わります。



ソング音量

ソングを鳴らしながら鍵盤を弾く場合、ソングの音量を変更することで、鍵盤演奏とのバランスをとります。

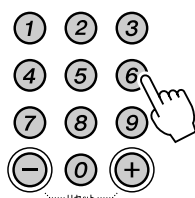
1 [ソング] ボタンを押します



2 画面にソング音量の項目「ソングオンリョ」が表示されるまで、 [機能] ボタンを何度か押します



3 数字ボタン[0]～[9]、[+]、[-]を押してソング音量の値を変えます



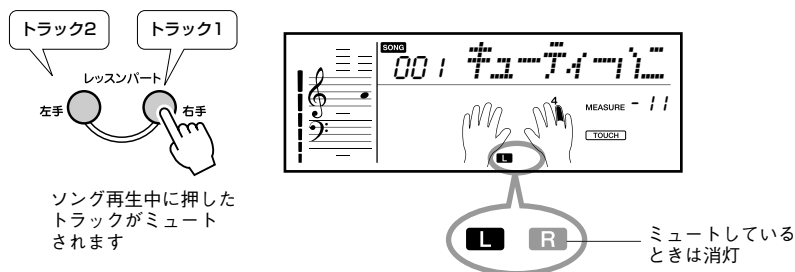
・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。

ミュート(消音)

ソングはいくつかのトラックでできています。
再生中やレッスン中にトラック1または2の演奏をミュート(消音)することができます。音を消して自分で演奏してみましょう。

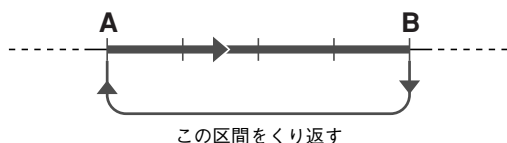
- ソング再生中に[右手]ボタンを押すと、トラック1の演奏がミュートされます。
- ソング再生中に[左手]ボタンを押すと、トラック2の演奏がミュートされます。

ソング再生中にミュートしたトラックのボタンをもう一度押すか、別のソングを選ぶと、ミュートは解除されます。

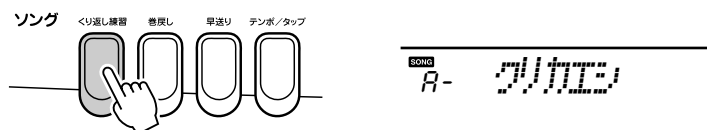


くり返し練習しよう

自分の苦手な部分をくり返し練習することができます。
 レッスンしたいソングの一部分「A(リピートの始まり)」、
 「B(リピートの終り)」を設定して、その間の演奏をくり返し再生させます。



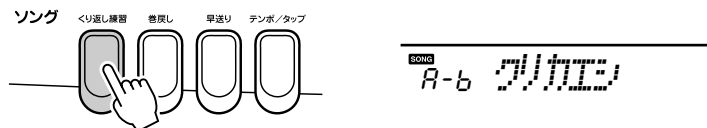
- 1 ソングをスタートさせ、くり返したい範囲の始まりの位置で、**[くり返し練習]**ボタンを押して「A」を設定します。画面には「A- クリカエシ」が表示されます。



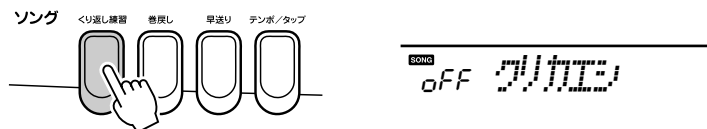
NOTE

- ・くり返しの設定は小節単位で行ないます。
- ・停止中でも[巻戻し]、[早送り]ボタンで小節を設定できます。
- ・開始位置「A」を曲の先頭に設定したい場合、ソングをスタートする前に[くり返し練習]ボタンを押します。

- 2 くり返したい範囲の終わりの位置で、もう一度**[くり返し練習]**ボタンを押して「B」を設定します。A-B間がくり返し再生されます。くり返し弾きましょう。



くり返しの設定を取り消すときは、**[くり返し練習]**ボタンを押します。画面には「OFF クリカエシ」と表示されます。
 くり返し練習(再生)中に設定を取り消すと、そのまま通常の再生を続けま
 す。

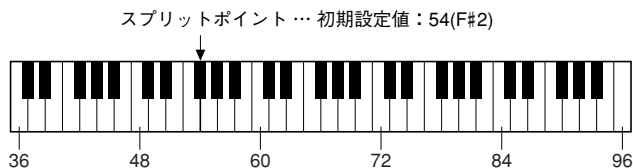


NOTE

- ・ソング番号を変えると、くり返し練習はキャンセルされます。
- ・スタイルに移ると、くり返し練習はキャンセルされま
 す。

スプリットポイントの変更

スプリットポイントの位置を変更できます。

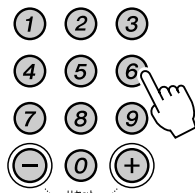


上図のとおり、初期設定は54(F#2)ですが、演奏しやすい位置に変更できます。スプリットポイントの位置を変えると、自動伴奏鍵域の範囲が変わります。

- 1 画面にスプリットポイントの項目「S.ポイント」が表示されるまで、[機能]ボタンを何度か押します。



- 2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、スプリットポイントの位置を変更します。



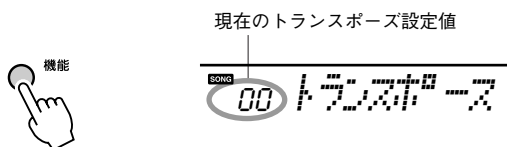
NOTE

- ・ [+], [-] ボタンを同時に押すと、初期設定値の「54(F#2)」に戻ります。

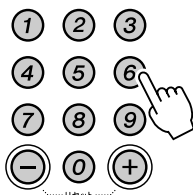
音の高さを変える(トランスポーズ)

楽器全体の音の高さを半音単位で変えます。

- 1 画面にトランスポーズの項目「トランスポーズ」が表示されるまで、**[機能]**ボタンを何度か押します。



- 2 数字ボタン[0]～[9]、[+]、[-]を押して、トランスポーズの値を-12～+12(単位：半音、±1オクターブ)の範囲で設定します。



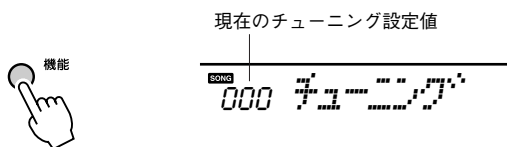
NOTE

- ・ドラムキット(楽器番号130～142)の音の高さは変えられません。
- ・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「00」に戻ります。

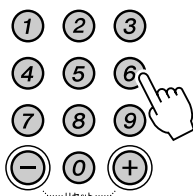
音の高さを微調整する(チューニング)

楽器全体の音の高さを微調整します。チューニングの単位は1セントです。(100セント=半音)

- 1 画面にチューニングの項目「チューニング」が表示されるまで、**[機能]**ボタンを何度か押します。



- 2 数字ボタン[0]～[9]、[+]、[-]を押してチューニングの値を-100～+100(単位：セント)の範囲で設定します。



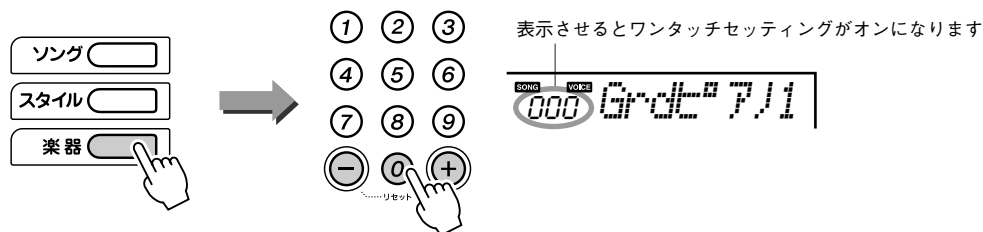
NOTE

- ・ドラムキット(楽器番号130～142)の音の高さは変えられません。
- ・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「000」に戻ります。

楽器が自動的に選ばれる(ワンタッチセッティング)

スタイルやソングを鳴らしながら鍵盤を弾いて演奏する場合、最適な楽器を自動的選択してくれる機能がワンタッチセッティング(OTS)です。楽器番号「000」を選ぶと、スタイルやソングに最適な楽器が自動的に選ばれます。

- 1 [楽器] ボタンを押したあとに、数字ボタン[0] や、[+]、[-]を押して楽器番号「000」を選びます。



これでワンタッチセッティングがオンになりました。
「000」以外の楽器を選ぶとワンタッチセッティングはオフになります。

ソングやスタイルのテンポを変える

メトロノームのテンポを変えるのと同様の手順でソングやスタイルのテンポを変更できます。

- 1 ソングやスタイルを選び、[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面にテンポを表示させます。



- 2 数字ボタン[0]～[9]、[+]、[-]を押してテンポを設定します。

また、4拍子のソングやスタイルなら4回、3拍子なら3回、カウントをとるように[テンポ/タップ]ボタンを叩くと、そのテンポでソングやスタイルがスタートします。ソングやスタイル再生中は、2回叩くとテンポが変わります。

NOTE

・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、そのソングやスタイルの最適なテンポに戻ります。



鍵盤を弾く強さで音量が変わる(タッチレスポンス)

タッチレスポンスのオン/オフ

[タッチレスポンス オン/オフ]ボタンを押してタッチレスポンスをオンにすると、鍵盤を弾く強さで音量を変えることができます。



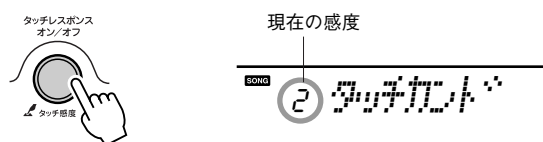
[タッチレスポンス オン/オフ]ボタンをもう一度押すとオフになります。タッチをオフにすると鍵盤を弾く強さに関係なく同じ音量で鳴ります。

タッチ感度を設定する

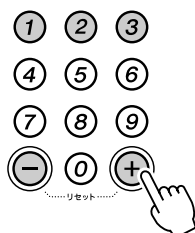
タッチレスポンスが「オン」の場合のタッチ感度(鍵盤を押さえる強さによって音量が変化する割合)を設定することができます。

タッチレスポンスの感度(鍵盤を押さえる強さによって音量が変化する)を、3段階(1～3)から選ぶことができます。設定値が大きくなるほど、弾く強さに比例して音量変化が大きくなります。

[タッチレスポンス オン/オフ]ボタンを1秒以上押すと、タッチ感度の設定画面になります。



数字ボタン[1]～[3]、[+]、[-]で感度を設定します。



メイン音色の設定

メイン音色の音量やオクターブ(楽器音の高さをオクターブ単位で変更)を設定できます。

- メイン音色に関する各種設定 (53ページ)
 - ・ メイン音色の音量
 - ・ メイン音色のオクターブ

上記の設定は52ページの機能設定で行ないます。

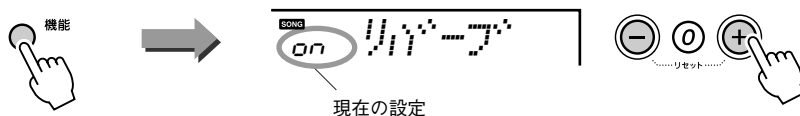
効果をつけて演奏してみましょう

残響効果をつける(リバーブ)

ホールや室内で弾いたときのようなリバーブをつけて演奏できます。

リバーブのオン/オフ

画面に「on リバーブ」または「oFF リバーブ」が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。リバーブは通常はオンになっています。**[+]**、**[-]** ボタンを使ってオン/オフを切り替えます。オンの状態で鍵盤を弾くとリバーブがつきます。



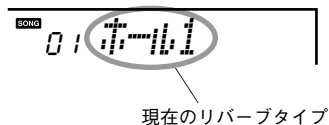
リバーブタイプを選ぶ

スタイルやソングを選ぶと、選んだスタイルやソングにいちばん合うリバーブが自動的に選ばれますが、リバーブのタイプを変更することもできます。

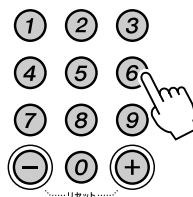
- 1 画面に「リバーブ」が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。ここでは「on リバーブ」または「oFF リバーブ」の次の「リバーブ」を選びます。



「リバーブ」と表示されたあと、リバーブタイプが表示されます。

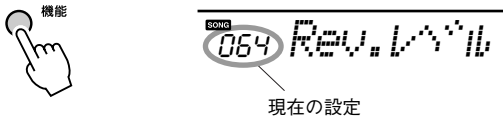


- 2 数字ボタン**[0]**～**[9]**や、**[+]**、**[-]**を押して、リバーブタイプを選びます。リバーブタイプは67ページのリバーブタイプリストを参照してください。

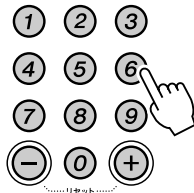


リバーブの深さを調節する

1 画面に「Rev. レベル」が表示されるまで[機能] ボタンを何度か押します。



2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、リバーブの深さを調節します。
設定範囲は0～127。



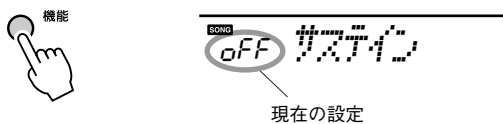
NOTE

- ・[+]、[-]ボタンを同時に押すと初期設定値64に戻ります。

音に余韻をつける(パネルサステイン)

演奏音に余韻をつけます。

1 画面に「サステイン」が表示されるまで、[機能] ボタンを何度か押します。



2 [+] ボタンを押して、パネルサステインをオンにします。
パネルサステインがオンのとき鍵盤を弾くと、音に余韻が加わります。
余韻をつけたくないときは[-]ボタンを押してオフにします。



NOTE

- ・別売りのフットスイッチを接続するとフットスイッチでサステインのオン/オフを切り替えられます。9ページ「フットスイッチの接続(SUSTAIN端子)」をご参照ください。
- ・音色によってはパネルサステインをオンにしても余韻の長さがあまり変化しないものもあります。

スタイル再生に関する機能

スタイルのいろいろなスタート方法とストップ方法

スタイルのスタート方法

スタイルのスタート方法には、次の3種類があります。

いずれの場合も、[スタイル] ボタンを押してスタイルモードに入り、[スタイルオン/オフ] ボタンを押してスタイルをオンにしたあとに、操作します。

どのスタート方法でも、スタート前に[イントロ/エンディング/rit.] ボタンを押してスタイルのパターンにイントロを指定しておく、メインパターンに入る前にイントロを再生します。



スタイルがオンのとき表示されます

■ すぐにスタート

[スタート/ストップ] ボタンを押すとすぐにスタイルがスタートし、選ばれているスタイルのリズムだけが鳴ります。自動伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。



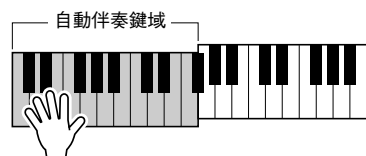
すぐにスタートする。

■ コードを弾くと同時にスタート

[シンクロスタート] ボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビート表示が点滅します。自動伴奏鍵域でコードを弾くと、スタイルがスタートします。



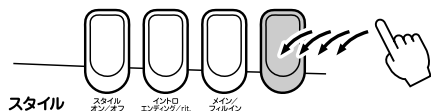
シンクロスタート待機状態



コードを弾くとスタートする。

■ 自分でカウントを出してスタート

4拍子なら4回、3拍子なら3回、カウントをとるように[テンポ/タップ] ボタンを叩くと、そのテンポでスタイルのリズムだけがスタートします。自動伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。



自分のカウントでスタートする。

スタイルのストップ方法

スタイルのストップ方法には、次の3種類があります。

■ すぐにストップ

[スタート/ストップ] ボタンを押すと、すぐにスタイルがストップします。



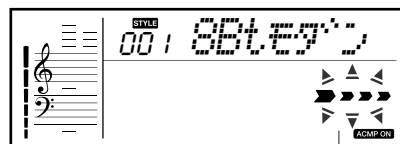
すぐにストップする。

■ すぐにストップしてシンクロスタート待機

[シンクロスタート] ボタンを押すとすぐにスタイルがストップし、シンクロスタート待機状態(ビート表示が点滅)になります。



すぐにストップするが、シンクロスタートで待機。



シンクロスタート待機状態

■ エンディングを鳴らしてストップ

[イントロ/エンディング/rit.] ボタンを押すと、エンディングを鳴らしたあとでストップします。



エンディングを鳴らしてからストップする。

また、エンディング再生中に[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、エンディングにリタルダンド(だんだん遅くなる)がかかり、ストップします。

スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。

- **イントロセクション**
曲の始まりに適したセクションです。イントロの演奏が終了するとメインに移ります。イントロの小節数はスタイルによって異なります。
- **メインセクション**
曲のメイン部分の演奏で使います。他のセクションボタンを押すまで、メインのスタイルパターンをくり返し演奏します。A/Bのバリエーションがあり、バリエーションを変えることができます。
- **フィルインセクション**
メインセクションA/Bが切り替わるときに自動的に挿入されます。
- **エンディングセクション**
曲の終わりに適したセクションです。エンディングセクションの演奏が終わると、スタイルはストップします。エンディングセクションの小節数はスタイルによって異なります。

1 [スタイル]ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

2 スタイルをオンにします

[スタイル オン/オフ]ボタンを押します。



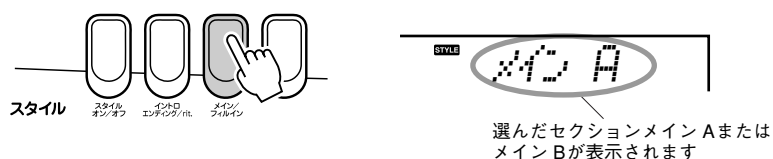
スタイルがオンのとき表示されます

3 シンクロスタートをオンにします

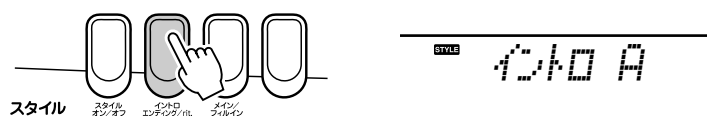
[シンクロスタート]ボタンを押します。



4 [メイン/フィルイン]ボタンを押します

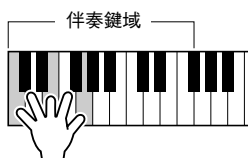


5 [イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します

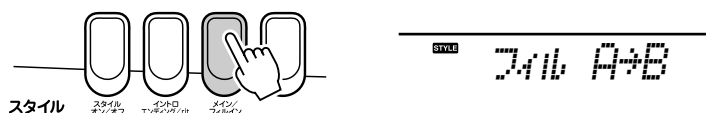


6 左手でコードを押さえると、スタイルのイントロセクションがスタートします

たとえばC(Cメジャー)を押さえてみましょう。
コードの押さえ方は48ページをご参照ください。

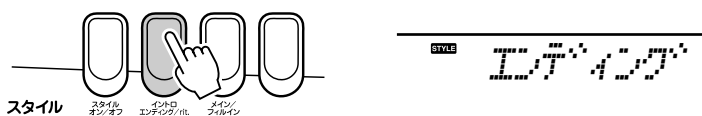


7 [メイン/フィルイン]ボタンを自由に押します



フィルインを演奏したあとメインセクションA/Bが変わります。

8 [イントロ/エンディング/rit.]を押します



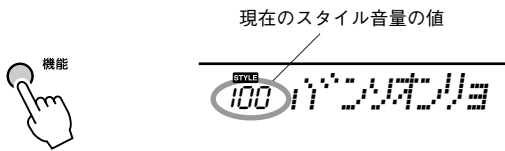
エンディングセクションの演奏に切り替わります。エンディングセクションの演奏が終わるとスタイルはストップします。

エンディングセクションの再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルはストップします。

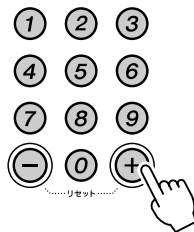
スタイル音量の設定

スタイルを鳴らすときの音量を設定できます。スタイル音量を設定して鍵盤演奏とのバランスをとります。

- 1 [スタイル] ボタンを押します
- 2 画面にスタイル音量の項目「バンソオンリョ」が表示されるまで、[機能] ボタンを何度か押します



- 3 数字ボタン[0]～[9]、[+]、[-]を押してスタイル音量の値を変えます



・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。

● 認識されるコード一覧

コード	押 鍵	コード(C)	画面表示
メジャー[M]	1 - 3 - 5	C	C
アッドナインス[9]	1 - 2 - 3 - 5	C(9)	C(9)
シックス[6]	1 - (3) - 5 - 6	C6	C6
シックスナインス[6(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 6	C6(9)	C6(9)*
メジャーセブンス[M7]	1 - 3 - (5) - 7 または 1 - (3) - 5 - 7	CM7	CM7
メジャーセブンスナインス[M7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 7	CM7(9)	CM7(9)*
メジャーセブンスアッドシャープイレブンス [M7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - 7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - 7	CM7(#11)	CM7(#11)*
フラットファイブ [(b5)]	1 - 3 - b5	C(b5)	Cb5*
メジャーセブンスフラットファイブ [M7b5]	1 - 3 - b5 - 7	CM7b5	CM7b5*
サスフォー [sus4]	1 - 4 - 5	Csus4	Csus4
オーギュメント[aug]	1 - 3 - #5	Caug	Caug
メジャーセブンスオーギュメント[M7aug]	1 - (3) - #5 - 7	CM7aug	CM7aug*
マイナー[m]	1 - b3 - 5	Cm	Cm
マイナーアッドナインス[m(9)]	1 - 2 - b3 - 5	Cm(9)	Cm(9)
マイナーシックス[m6]	1 - b3 - 5 - 6	Cm6	Cm6
マイナーセブンス[m7]	1 - b3 - (5) - b7	Cm7	Cm7
マイナーセブンスナインス[m7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - b7	Cm7(9)	Cm7(9)
マイナーセブンスアッドイレブンス[m7(11)]	1 - (2) - b3 - 4 - 5 - (b7)	Cm7(11)	Cm7(11)*
マイナーメジャーセブンス[mM7]	1 - b3 - (5) - 7	CmM7	CmM7
マイナーメジャーセブンスナインス[mM7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - 7	CmM7(9)	CmM7(9)*
マイナーセブンスフラットファイブ [m7b5]	1 - b3 - b5 - b7	Cm7b5	Cm7b5
マイナーメジャーセブンスフラットファイブ [mM7b5]	1 - b3 - b5 - 7	CmM7b5	CmM7b5*
ディミニッシュ[dim]	1 - b3 - b5	Cdim	Cdim
ディミニッシュセブンス[dim7]	1 - b3 - b5 - 6	Cdim7	Cdim7
セブンス[7]	1 - 3 - (5) - b7 または 1 - (3) - 5 - b7	C7	C7
セブンスフラットナインス[7(b9)]	1 - b2 - 3 - (5) - b7	C7(b9)	C7(b9)
セブンスアッドフラットサードティーンズ [7(b13)]	1 - 3 - 5 - b6 - b7	C7(b13)	C7(b13)
セブンスナインス[7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - b7	C7(9)	C7(9)
セブンスアッドシャープイレブンス[7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - b7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - b7	C7(#11)	C7(#11)
セブンスアッドサードティーンズ[7(13)]	1 - 3 - (5) - 6 - b7	C7(13)	C7(13)
セブンスシャープナインス[7(#9)]	1 - #2 - 3 - (5) - b7	C7(#9)	C7(#9)
セブンスフラットファイブ [7b5]	1 - 3 - b5 - b7	C7b5	C7b5*
セブンスオーギュメント[7aug]	1 - 3 - #5 - b7	C7aug	C7aug
セブンスサスフォー [7sus4]	1 - 4 - (5) - b7	C7sus4	C7sus4
ワンブラストゥープラスファイブ[1+2+5]	1 - 2 - 5	C1+2+5	C*

* コード辞書画面では表示されません。

NOTE

- ・カッコ()内の音符は省略しても構いません。
- ・完全5度の押鍵ではルート音と5度の音による伴奏が演奏され、メジャー、マイナーの多くのコードに利用できます。
- ・オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
- ・コード押鍵はすべて基本形で書かれていますが、その転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7b5、6、m6、sus4、aug、dim7、7b5、6(9)、1+2+5
- ・7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- ・同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、スタイルが変化しないことがあります。
- ・鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。

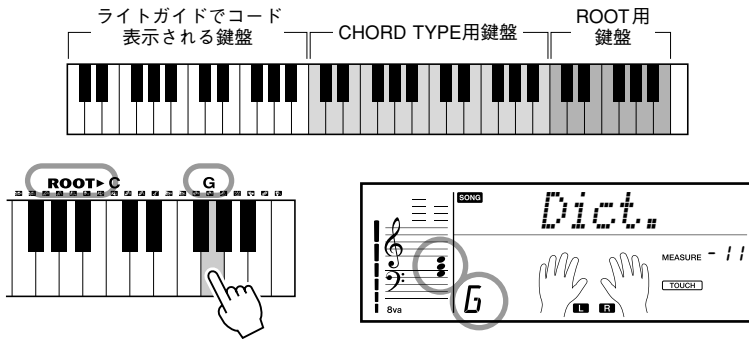
コード辞書(ディクショナリー)でコードを調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コード辞書で調べることができます。

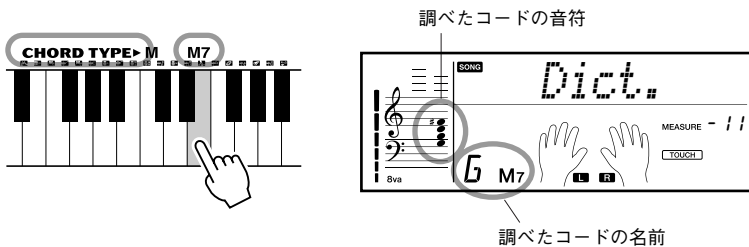
- 1 [マイペース] ボタンを1秒以上押します。画面に「ディクショナリ」に続いて「Dict.」と表示されます。



- 2 たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の上に書かれた「ROOT▶」から「G」の鍵盤を押します(音は鳴りません)。

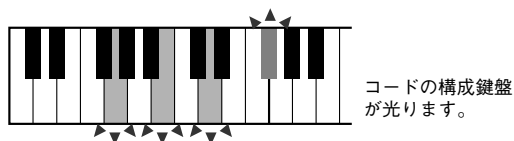


- 3 鍵盤の上に書かれた「CHORD TYPE▶ M」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押さえます(音は鳴りません)。設定されたコードGM7を構成する鍵盤が光ります。画面にはコード名GM7とGM7コードを構成する音符が表示されます。



NOTE

- メジャーコードについて
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
- 例：
Cの表記はCメジャーを意味します。
メジャーコードを調べる場合は、ルート音を押しただとに「M」を押してください。



- 4 画面の表示にしたがって、自動伴奏鍵域でコードを押さえてみましょう。正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴ります。[+]、[-] ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

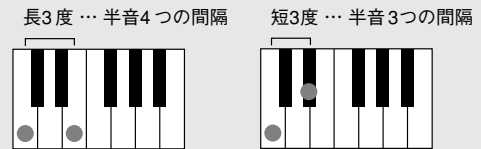
■ コード (和音) について

音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

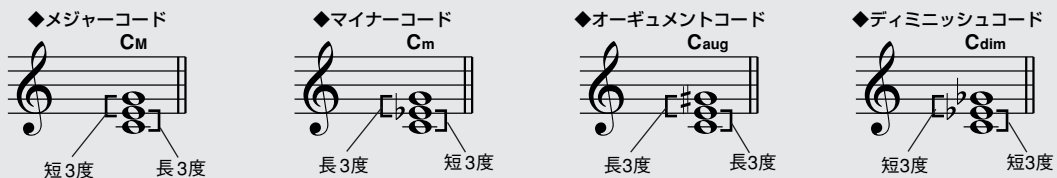
「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがします。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。



上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。



その組み合わせは次の4種類になります。



和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。

種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

● 和音の表記について

和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。



● 和音の種類 (通常の押さえ方で認識されるコードの一部)



[機能] ボタンを使って、楽器音の調整や、外部機器と接続するときの設定などを行ないます。

項目を選んで値を変える

設定できる項目は19個あります。

1 設定したい項目の画面表示が出るまで、[機能] ボタンを何度か押します

[機能] ボタンを押すたびに、19個の項目が順番に画面に表示されます。

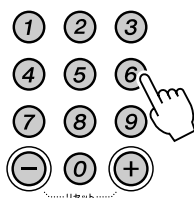
[機能] ボタンを押し続けたまま[-] ボタンを押すと項目の順番が逆方向に進みます。

項目の説明と画面表示は次ページの機能設定リストを参照してください。



2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、値を設定します

ON/OFF設定をするときは[+]、[-]ボタンを使います。また機能によっては[+]、[-]ボタンを同時に押すと初期設定値に戻すことができます。



● 機能設定リスト

項目	画面表示	設定値	内容
スタイル音量	スタイル音量	000～127	スタイルの再生音量を設定
ソング音量	ソング音量	000～127	ソングの再生音量を設定
トランスポーズ	トランスポーズ	-12～00～12	楽器の音の高さを半音単位で設定
チューニング	チューニング	-100～000～100	楽器の音の高さをセント単位で設定
スプリットポイント	S.ポイント	000～127 (C-2～G8)	楽器のメイン音色と自動伴奏鍵域の境目を設定します。 設定中スプリットポイントの鍵盤は光ります。
タッチ感度	タッチ感度	1～3	タッチ感度を設定します。大きい値(3)にすると小さな音が出やすくなります。初期値は2です。
リバーブオン/オフ	リバーブ	ON/OFF	リバーブをかける(ON)か、かけない(OFF)かを設定
リバーブタイプ	リバーブタイプ	01～10	リバーブタイプを設定します。10はリバーブオフ。 リバーブタイプリスト参照(67ページ)
リバーブレベル	リバーブレベル	000～127	リバーブの深さを設定
パネルサステイン	サステイン	ON/OFF	メイン音色に常にサステイン(音の余韻)をかける(ON)か、かけない(OFF)かを設定
メイン音色の音量	M.音量	000～127	メイン音色の音量を設定
メイン音色のオクターブ	M.オクターブ	-2～0～2	メイン音色の音の高さをオクターブ単位で設定
ローカルオン/オフ	ローカル	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定
外部クロック	クロック	ON/OFF	この楽器のクロックを外部クロックで動作させる(ON)かさせない(OFF)かを設定
イニシャルセンド	イニシャルセンド	YES/NO	[+]ボタンを押すとこの楽器のパネル設定を送信
メトロノーム拍子	メトロノーム 1	00～60	メトロノームの拍子を設定
メトロノーム1拍の音符	メトロノーム 2	02、04、08、16	1拍を何の音符にするかを02(♪)、04(♪)、08(♪)、16(♪)から選びます。
メトロノーム音量	メトロノーム音量	000～127	メトロノームの音量を設定
デモキャンセル	デモキャンセル	ON/OFF	オン(ON)にすると[デモ]ボタンを押してもソングは鳴りません。オフ(OFF)にすると鳴ります。

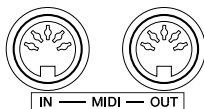
MIDI機器の接続

この楽器にはMIDI端子がついています。MIDI機能の活用により音楽の幅を広げることができます。

MIDIって何?

MIDI(ミディ)とは、電子楽器間で演奏情報のやりとりをすることができる世界共通の規格です。

MIDI端子のある電子楽器同士をMIDIケーブル(別売)を使ってつなげることで、楽器間のさまざまな演奏情報や設定情報などの送受信ができ、より高度な演奏が可能になります。



- ・外部機器を接続する場合は、EZ-J200の電源を切った状態で接続してください。その後、「外部機器→EZ-J200」の順に電源を入れてください。

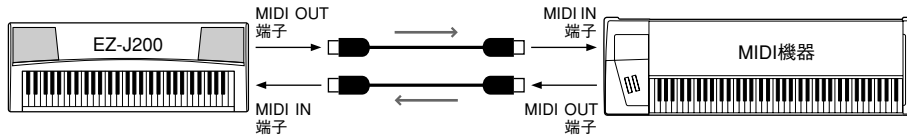
MIDIでできること

- EZ-J200と他のMIDI機器やコンピューターとのあいだで演奏情報を送受信する。

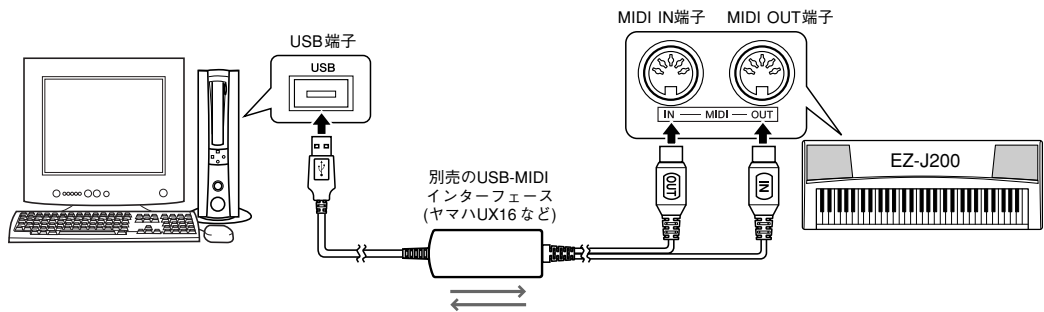
演奏情報を送受信する

他のMIDI機器やコンピューターとEZ-J200を接続することにより、EZ-J200の演奏情報を他のMIDI機器やコンピューターで活用したり、他のMIDI機器やコンピューターから演奏情報を受信してEZ-J200で鳴らすことができます。

● 他のMIDI機器と接続して演奏情報を送受信します



● コンピューターと接続して演奏情報を送受信します



USB端子付属のコンピューターとEZ-J200を接続するには、UX16(別売)のような「USB-MIDIインターフェース」が必要です。楽器店などでお買い求めください。

UX16を使用するときは、UX16に付属のドライバーをコンピューターにインストールしてください。

NOTE

- ・コンピューターと演奏情報を送受信するためにはコンピューター側に専用のソフトウェア(シーケンスソフト)が必要です。

■ MIDI設定

EZ-J200と他のMIDI機器やコンピューターを接続して演奏情報のやりとりなどを行なうときのMIDI設定です。

ローカルを設定する

ローカルコントロールの設定を行ないます。ローカルコントロールとは、EZ-J200の演奏を、EZ-J200の内部音源で鳴らす(オン)か鳴らさない(オフ)かの設定です。

- ON(ローカルオン)..... 本体の演奏は通常どおりEZ-J200で発音します。また、MIDI INから受信した情報もEZ-J200で発音します。
- OFF(ローカルオフ)..... 本体の演奏はEZ-J200で発音しません。ただし、演奏データはMIDI OUTから送信されます。また、MIDI INから受信した情報はEZ-J200で発音します。

ローカルの設定は機能設定で行ないます(52ページ参照)。



・ローカルがオフに設定されていると、鍵盤を弾いても楽器から音は鳴りません。

外部クロックを設定する

この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(オフ)か、外部クロックで動作させる(オン)かの設定です。

- ON(外部クロックで動作) 接続した外部機器のクロックで動作します。
- OFF(内部クロックで動作) この楽器の内部クロックで動作します。

外部クロックの設定は機能設定で行ないます(52ページ参照)。



・外部クロックをオンにすると、外部からクロック信号が入力されない限り、ソング、スタイルはスタートしません。

EZ-J200のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)

EZ-J200のパネル設定を外部機器に送信します。

EZ-J200の演奏をシーケンサーなどに録音するとき、演奏の前にイニシャルセンドを行なうことにより、再生時に、録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

イニシャルセンドの設定は機能設定で行ないます(52ページ参照)。

困ったときは

現象	原因と解決方法
[電源切/入]スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン/外部出力)端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか?ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。 MIDIのローカルがオフ(OFF)に設定されていませんか?ローカルの設定をオン(ON)にしてください。(56、53ページ)
右手の鍵盤を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(50ページ)を使用していませんか?右手の鍵盤はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
・音量が小さくなった。 ・音質が劣化した。 ・リズムが止まる。 ・ソングなどが、正しく演奏(再生)されない。 ・突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
[スタート/ストップ]ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか? 56、53ページの「外部クロックを設定する」の項を参照して、外部クロックをオフ(OFF)に設定してください。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか?スタイル音量の設定を確認してください。(47ページ) コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか?「スプリットポイントの変更」(36ページ)の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP ON表示は出ていますか?表示がでない場合は、もう一度[スタイルオン/オフ]ボタンを押してACMP ONを表示させてください。
スタイル番号093~100(ピアニスト)を選んでいるとき、[スタート/ストップ]ボタンを押してもリズムが鳴らない。	故障ではありません。スタイル番号093~100(ピアニスト)は、リズムパートがないので、リズムは鳴りません。スタイルオン時に[スタート/ストップ]ボタンを押して、自動伴奏鍵盤でコードを押さえると、リズム以外のパートを含んだスタイルを鳴らすことができます。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音が途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。 スタイルやソングなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	フットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。または電源を入れたままフットスイッチを接続したためです。電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう1度電源を入れ直してください。
[スタイルオン/オフ]ボタンを押してもACMP ONが表示されない。	スタイルに関する機能を使うときは、まず[スタイル]ボタンを押してください。
[右手]ボタン、[左手]ボタンを押しても、「ミギテ」、「ヒダリテ」、「リョウテ」などのパート表示が出ない。	ソングを鳴らしたまま[右手]ボタン、[左手]ボタンを押していませんか?レッスンスタート前に、ソングを鳴らしたままパートボタンを押すと、ソングトラックのミュート機能になります。レッスンスタート前のパート選択は、ソングをストップさせてから行なってください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかに分けて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。

楽器リスト

■ 最大同時発音数について.....

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スタイルやソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

***後着優先**：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。



- ・MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- ・MIDIプログラムチェンジNo.を0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた値で指定します。たとえば、No.128のプログラムを指定する場合は、127の値になります。
- ・フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
001	0	112	1	グランドピアノ 1
002	0	0	1	グランドピアノ 2
003	0	0	2	ブライトピアノ
004	0	0	4	ホンキートンクピアノ
005	0	0	7	ハーブシコード
エレクトリックピアノ				
006	0	0	5	エレクトリックピアノ 1
007	0	0	6	エレクトリックピアノ 2
008	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
009	0	0	8	クラビ
オルガン				
010	0	0	17	ドローパーオルガン
011	0	0	18	パーカッシブオルガン
012	0	0	19	ロックオルガン
013	0	0	20	チャーチオルガン
014	0	0	21	リードオルガン
アコーディオン				
015	0	0	22	アコーディオンF
016	0	0	24	タンゴアコーディオン
017	0	0	23	ハーモニカ
ギター				
018	0	0	25	ナイロン弦ギター
019	0	0	26	スチール弦ギター
020	0	0	27	ジャズギター
021	0	0	28	クリーンギター
022	0	0	29	ミュートギター
023	0	0	30	オーバードライブギター
024	0	0	31	ディストーションギター
025	0	0	32	ギターハーモニクス
ベース				
026	0	0	33	アコースティックベース
027	0	0	34	フィンガーベース
028	0	0	35	ピックベース

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
029	0	0	36	フレットレスベース
030	0	0	37	スラップベース 1
031	0	0	38	スラップベース 2
032	0	0	39	シンセベース 1
033	0	0	40	シンセベース 2
ストリングス				
034	0	0	49	ストリングス 1
035	0	0	50	ストリングス 2
036	0	0	51	シンセストリングス 1
037	0	0	52	シンセストリングス 2
038	0	0	45	トレモロストリングス
039	0	0	46	ピチカートストリングス
040	0	0	41	バイオリン
041	0	0	42	ビオラ
042	0	0	43	チェロ
043	0	0	44	コントラバス
044	0	0	47	ハーブ
045	0	0	56	オーケストラヒット
コーラス				
046	0	0	53	クワイアアー
047	0	0	54	ボイスウー
048	0	0	55	シンセボイス
サククス				
049	0	0	67	テナーサククス
050	0	0	66	アルトサククス
051	0	0	65	ソプラノサククス
052	0	0	68	バリトンサククス
053	0	0	69	オーボエ
054	0	0	72	クラリネット
055	0	0	70	イングリッシュホルン
056	0	0	71	バスーン
トランペット				
057	0	0	57	トランペット
058	0	0	60	ミュートトランペット

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
059	0	0	58	トロンボーン
060	0	0	61	フレンチホルン
061	0	0	59	チューバ
ブラス				
062	0	0	62	ブラス セクション
063	0	0	63	シンセ ブラス 1
064	0	0	64	シンセ ブラス 2
フルート				
065	0	0	74	フルート
066	0	0	73	ピッコロ
067	0	0	76	パンフルート
068	0	0	75	リコーダー
069	0	0	77	ボトル
070	0	0	78	尺八
071	0	0	79	口笛
072	0	0	80	オカリナ
シンセリード				
073	0	0	81	スクエアリード
074	0	0	82	ソートゥースリード
075	0	0	83	カリオベリード
076	0	0	84	チフリード
077	0	0	85	チャランリード
078	0	0	86	ボイスリード
079	0	0	87	5度リード
080	0	0	88	ベース & リード
シンセパッド				
081	0	0	89	ニューエイジパッド
082	0	0	90	ウォームパッド
083	0	0	91	ポリシンセパッド
084	0	0	92	クワイアパッド
085	0	0	93	ボウパッド
086	0	0	94	メタリックパッド
087	0	0	95	ハローパッド
088	0	0	96	スイープパッド
パーカッション				
089	0	0	12	ビブラフォン
090	0	0	13	マリンバ
091	0	0	14	シロフォン
092	0	0	115	スチールドラム
093	0	0	9	チェレスタ
094	0	0	11	ミュージックボックス
095	0	0	15	チューブラーベル
096	0	0	48	ティンパニ
097	0	0	10	グロッケンシュピール
098	0	0	113	ティンクルベル
099	0	0	114	アゴゴ
100	0	0	116	ウッドブロック
101	0	0	117	和太鼓
102	0	0	118	メロディックタム

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
103	0	0	119	シンセドラム
104	0	0	120	リバースシンバル
シンセエフェクト				
105	0	0	97	レイン
106	0	0	98	サウンドトラック
107	0	0	99	クリスタル
108	0	0	100	アトモスフィア
109	0	0	101	ブライトネス
110	0	0	102	ゴブリン
111	0	0	103	エコー
112	0	0	104	サイエンスフィクション
ワールド				
113	0	0	105	シタール
114	0	0	16	ダルシマー
115	0	0	106	バンジョー
116	0	0	107	三味線
117	0	0	108	琴
118	0	0	109	カリンバ
119	0	0	110	バグパイプ
120	0	0	111	フィドル
121	0	0	112	シャナイ
サウンドエフェクト				
122	0	0	121	フレットノイズ
123	0	0	122	プレスノイズ
124	0	0	123	海辺
125	0	0	124	鳥のさえずり
126	0	0	125	電話
127	0	0	126	ヘリコプター
128	0	0	127	拍手
129	0	0	128	銃声
ドラムキット				
130	127	0	1	スタンダードキット
131	127	0	2	スタンダードキット2
132	127	0	9	ルームキット
133	127	0	17	ロックキット
134	127	0	25	エレクトロニックキット
135	127	0	26	アナログキット
136	127	0	28	ダンスキット
137	127	0	33	ジャズキット
138	127	0	41	ブラッシュキット
139	127	0	49	シンフォニ-キット
140	126	0	1	SFXキット1
141	126	0	2	SFXキット2
142	126	0	113	サウンドエフェクトキット
XGlite				
143	0	1	1	グランドピアノ KSP
144	0	1	2	ブライトピアノ KSP
145	0	1	3	エレクトリックグランドピアノ KSP

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
146	0	1	4	ホンキートンク ピアノ KSP
147	0	1	5	エレクトリック ピアノ 1KSP
148	0	1	6	エレクトリック ピアノ 2KSP
149	0	1	7	ハーブシコード KSP
150	0	1	8	クラビ KSP
151	0	1	12	ビブラフォン KSP
152	0	1	13	マリンバ KSP
153	0	3	49	ステレオ スtrings
154	0	3	50	ステレオ スロー Stringス
155	0	3	53	ステレオ クワイア
156	0	6	40	メロー シンセ ベース
157	0	6	61	フレンチホルン ソロ
158	0	6	81	スクエア リード 2
159	0	6	82	ソートゥース リード 2
160	0	8	41	スロー バイオリン
161	0	8	45	スロー トレモロ Stringス
162	0	8	49	スロー Stringス
163	0	8	50	レガート Stringス
164	0	8	81	LM スクエア
165	0	8	82	シック ソートゥース
166	0	12	40	シーケンスド ベース
167	0	12	99	シンセ ドラム コンブ
168	0	14	99	ポップコーン
169	0	16	88	ビッグ & ロー
170	0	18	34	フィンガー ダーク
171	0	18	40	クリック シンセ ベース
172	0	18	58	トロンボーン 2
173	0	18	64	ソフト プラス
174	0	18	81	ハロー
175	0	18	82	ダイナミック ソートゥース
176	0	18	99	タイニー ベル
177	0	18	100	ウォーム アトモスフィア
178	0	19	40	シンセ ベース 2ダーク
179	0	19	81	シュラウド
180	0	19	82	デジタル ソートゥース
181	0	19	100	ハロー リリース
182	0	20	63	レゾナント シンセ プラス
183	0	20	82	ビッグ リード
184	0	24	18	70's パーカッシブ オルガン
185	0	27	98	プロローク
186	0	28	35	ミュート ピック ベース
187	0	28	106	ミュート バンジョー
188	0	32	3	デチューンド CP 80
189	0	32	5	コーラス エレクトリック ピアノ 1
190	0	32	6	コーラス エレクトリック ピアノ 2
191	0	32	17	デチューンド ドローパー オルガン

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
192	0	32	18	デチューンド パーカッシブ オルガン
193	0	32	20	チャーチ オルガン 3
194	0	32	23	ハーモニカ 2
195	0	32	27	ジャズ アンプ
196	0	32	28	コーラス ギター
197	0	32	36	フレットレス ベース 2
198	0	32	37	バンチサム ベース
199	0	32	53	メロー クワイア
200	0	32	57	ウォーム トランペット
201	0	32	61	フレンチホルン 2
202	0	32	105	デチューンド シタール
203	0	33	17	60's ドローパー オルガン 1
204	0	33	18	ライト オルガン
205	0	33	36	フレットレス ベース 3
206	0	34	17	60's ドローパー オルガン 2
207	0	34	36	フレットレス ベース 4
208	0	35	7	ハーブシコード 3
209	0	35	16	ダルシマー 2
210	0	35	17	70's ドローパー オルガン 1
211	0	35	20	チャーチ オルガン 2
212	0	35	26	12弦 ギター
213	0	35	49	60's Stringス
214	0	35	56	オーケストラ ヒット 2
215	0	35	62	トランペット & トロンボーン セクション
216	0	35	87	ビッグ ファイブ
217	0	35	99	ラウンド グロックンシュピール
218	0	35	105	シタール 2
219	0	37	17	60's ドローパー オルガン 3
220	0	37	18	パーカッシブ オルガン 2
221	0	37	61	ホルン オーケストラ
222	0	40	1	ピアノ Stringス
223	0	40	17	16'+2'2/3
224	0	40	20	ノートル ダム
225	0	40	21	パフ オルガン
226	0	40	26	ナイロン & スチール弦 ギター
227	0	40	29	ファンク ギター 1
228	0	40	31	フィードバック ギター
229	0	40	33	ジャズ リズム
230	0	40	34	ベース & ディステーション ギター
231	0	40	39	テクノ シンセ ベース
232	0	40	40	モジュラー シンセ ベース
233	0	40	45	サスペンズ Stringス
234	0	40	47	ヤン チン
235	0	40	49	オーケストラ
236	0	40	50	ウォーム Stringス
237	0	40	53	クワイア Stringス

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
238	0	40	55	シンセ ボイス 2
239	0	40	66	サククス セクション
240	0	40	67	プレッシー テナー サククス
241	0	40	99	グロックンシュピール チャイム
242	0	40	100	ナイロン エレクトリック ピアノ
243	0	41	1	ドリーム
244	0	41	6	DX+アナログ エレクトリック ピアノ
245	0	41	26	スチール弦 ギター&ボディ サウンド
246	0	41	29	ミュート スチール弦 ギター
247	0	41	31	フィードバック ギター 2
248	0	41	40	DX ベース
249	0	41	49	オーケストラ 2
250	0	41	50	キングダム
251	0	41	55	コラル
252	0	41	64	クワイア ブラス
253	0	41	99	クリア ベル
254	0	42	49	トレモロ オーケストラ
255	0	42	99	コーラス ベル
256	0	43	25	ペロシティギターハーモニクス
257	0	43	30	ギター ピンチ
258	0	43	34	フィンガー スラップ ベース
259	0	43	38	ペロシティ スイッチ スラップ
260	0	45	29	ジャズ マン
261	0	45	33	ペロシティ クロスフェード アップライト ベース
262	0	45	34	フィンガー ベース 2
263	0	45	49	ペロシティ スtrings
264	0	64	11	オルゴール2
265	0	64	13	サイン マリンバ
266	0	64	17	オルガンベース
267	0	64	19	ロータリー オルガン
268	0	64	20	オルガン フルート
269	0	64	24	タンゴ アコーディオン 2
270	0	64	55	アナログ ボイス
271	0	64	56	インバクト
272	0	64	81	メロー
273	0	64	85	ディストーション リード
274	0	64	88	ファット & パーキー
275	0	64	89	ファンタジー
276	0	64	100	ナイロン ハープ
277	0	64	102	ゴブリン シンセ
278	0	64	118	メロディック タム 2
279	0	64	119	アナログ タム
280	0	65	17	70's ドローパー オルガン 2
281	0	65	19	スロー ロータリー
282	0	65	20	トレモロ オルガン フルート
283	0	65	32	ギター フィードバック

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
284	0	65	34	モジュレートッド ベース
285	0	65	81	ソロ サイン
286	0	65	83	ピュア パッド
287	0	65	88	ソフト ホワール
288	0	65	97	アフリカン ウィンド
289	0	65	99	ソフト クリスタル
290	0	65	100	ハーブ ボックス
291	0	65	102	クリーパー
292	0	65	118	リアル タム
293	0	65	119	エレクトロニック パーカッション
294	0	66	17	チージー オルガン
295	0	66	19	ファスト ロータリー
296	0	66	32	ギター ハーモニクス 2
297	0	66	81	サイン リード
298	0	66	92	アイトピア
299	0	66	97	カリブ
300	0	66	100	アトモスフィア パッド
301	0	66	118	ロック タム
302	0	67	17	ドローパー オルガン 3
303	0	67	102	リチュアル
304	0	68	102	トゥー ヘブン
305	0	70	99	エア ベル
306	0	70	102	ナイト
307	0	71	99	ベル ハープ
308	0	71	102	グリスン
309	0	72	99	ガムリンバ
310	0	96	15	チャーチ ベル
311	0	96	16	ツィンバロン
312	0	96	25	ウクレレ
313	0	96	26	マンドリン
314	0	96	82	シーケンスド アナログ
315	0	96	102	ベル クワイア
316	0	96	106	ラバーブ
317	0	96	108	大正琴
318	0	96	113	ボナン
319	0	96	116	カスタネット
320	0	96	117	グラン カッサ
321	0	97	13	バリンバ
322	0	97	15	カリヨン
323	0	97	16	サントウール
324	0	97	105	タンブーラ
325	0	97	106	ゴビチャント
326	0	97	108	カヌーン
327	0	97	113	アルマイル
328	0	97	115	グラス パーカッション
329	0	98	13	ログ ドラム
330	0	98	106	ウッド
331	0	98	113	ガムラン

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
332	0	98	115	タイ ベル
333	0	99	113	ステレオ ガムラン
334	0	100	113	ラマ シンバル
335	64	0	1	カッティング ノイズ1
336	64	0	2	カッティング ノイズ2
337	64	0	4	ベース スtringス スラップ
338	64	0	17	フルート キー クリック
339	64	0	33	雨
340	64	0	34	雷
341	64	0	35	風
342	64	0	36	せせらぎ
343	64	0	37	泡
344	64	0	38	フィード
345	64	0	49	犬
346	64	0	50	馬
347	64	0	51	鳥のさえずり 2
348	64	0	56	マオウ
349	64	0	65	フォーン コール
350	64	0	66	ドアのきしみ
351	64	0	67	ドアを閉める
352	64	0	68	スクラッチ カット
353	64	0	69	スクラッチ スプリット
354	64	0	70	ウィンド チャイム
355	64	0	71	電話 2
356	64	0	81	イグニッション
357	64	0	82	タイヤ
358	64	0	83	レーシング カー
359	64	0	84	衝突
360	64	0	85	サイレン
361	64	0	86	列車
362	64	0	87	ジェット機
363	64	0	88	スターシップ
364	64	0	89	バースト
365	64	0	90	ローラー コースター
366	64	0	91	サブマリン
367	64	0	97	笑い声
368	64	0	98	悲鳴
369	64	0	99	パンチ
370	64	0	100	心音
371	64	0	101	足音
372	64	0	113	マシン ガン
373	64	0	114	レーザー ガン
374	64	0	115	爆発
375	64	0	116	花火

ドラムキットリスト

- ※ “ ” は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。
- ※ 各パーカッション音の使用発音数は1です。
- ※ この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No. とNoteは、MIDIのNote No. とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。
- ※ 「Alternate Group」欄のオルタネート番号1~4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。
- ※ 「Key Off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。

		楽器No.				130	131	132	133	134		
		MSB (0-127)/LSB(0-127)/PC (1-128)				127/0/1	127/0/2	127/0/9	127/0/17	127/0/25		
		Keyboard		MIDI		Alternate Group	Key Off	標準キット1	標準キット2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット
Note No.	Note	Note No.	Note	Note								
		25	C# 0	13	C# -1							
		26	D 0	14	D -1							
		27	D# 0	15	D# -1							
		28	E 0	16	E -1							
		29	F 0	17	F -1							
		30	F# 0	18	F# -1	4						
		31	G 0	19	G -1	4						
		32	G# 0	20	G# -1							
		33	A 0	21	A -1							
		34	A# 0	22	A# -1							
		35	B 0	23	B -1							
		36	C 1	24	C 0							
		37	C# 1	25	C# 0							
		38	D 1	26	D 0	O						
		39	D# 1	27	D# 0							
		40	E 1	28	E 0	O						
		41	F 1	29	F 0	O						リバースシンバル
		42	F# 1	30	F# 0							
		43	G 1	31	G 0			スネアHソフト2		スネアロックH		ハイキュー2
		44	G# 1	32	G# 0							スネアL
		45	A 1	33	A 0							
		46	A# 1	34	A# 0							バスドラムH
		47	B 1	35	B 0			オープンリムショット2				バスドラムロック
		48	C 2	36	C 1						バスドラムH	バスドラムロック
		49	C# 2	37	C# 1						バスドラムロック	バスドラムゲート
		50	D 2	38	D 1							
		51	D# 2	39	D# 1							
		52	E 2	40	E 1							
		53	F 2	41	F 1							
		54	F# 2	42	F# 1	1						
		55	G 2	43	G 1							
		56	G# 2	44	G# 1	1						
		57	A 2	45	A 1							
		58	A# 2	46	A# 1	1						
		59	B 2	47	B 1							
		60	C 3	48	C 2							
		61	C# 3	49	C# 2							
		62	D 3	50	D 2							
		63	D# 3	51	D# 2							
		64	E 3	52	E 2							
		65	F 3	53	F 2							
		66	F# 3	54	F# 2							
		67	G 3	55	G 2							
		68	G# 3	56	G# 2							
		69	A 3	57	A 2							
		70	A# 3	58	A# 2							
		71	B 3	59	B 2							
		72	C 4	60	C 3							
		73	C# 4	61	C# 3							
		74	D 4	62	D 3							
		75	D# 4	63	D# 3							
		76	E 4	64	E 3							
		77	F 4	65	F 3							
		78	F# 4	66	F# 3							
		79	G 4	67	G 3							
		80	G# 4	68	G# 3							
		81	A 4	69	A 3							
		82	A# 4	70	A# 3							
		83	B 4	71	B 3	O						
		84	C 5	72	C 4	O						
		85	C# 5	73	C# 4							
		86	D 5	74	D 4	O						
		87	D# 5	75	D# 4							
		88	E 5	76	E 4							
		89	F 5	77	F 4							
		90	F# 5	78	F# 4							
		91	G 5	79	G 4							スクラッチブッシュ
		92	G# 5	80	G# 4							スクラッチブル
		93	A 5	81	A 4	2						
		94	A# 5	82	A# 4	2						
		95	B 5	83	B 4							
		96	C 6	84	C 5							
		97	C# 6	85	C# 5							
		98	D 6	86	D 5							
		99	D# 6	87	D# 5							
		100	E 6	88	E 5							
		101	F 6	89	F 5							
		102	F# 6	90	F# 5							
		103	G 6	91	G 5							

ドラムキットリスト

		楽器No. MSB (0-127)/LSB(0-127)/PC (1-128)				130 127/0/1	135 127/0/26	136 127/0/28	137 127/0/33	138 127/0/41
		Keyboard MIDI				スタンダードキット1	アナログキット	ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット
		Note No.	Note	Note No.	Note	Key Off	Alternate Group			
		25	C# 0	13	C# -1		3			
		26	D 0	14	D -1		3			
		27	D# 0	15	D# -1					
		28	E 0	16	E -1					
		29	F 0	17	F -1		4			
		30	F# 0	18	F# -1		4			
		31	G 0	19	G -1					
		32	G# 0	20	G# -1					
		33	A 0	21	A -1					
		34	A# 0	22	A# -1					
		35	B 0	23	B -1					
		36	C 1	24	C 0					
		37	C# 1	25	C# 0					
		38	D 1	26	D 0	O				
		39	D# 1	27	D# 0					
		40	E 1	28	E 0	O				
		41	F 1	29	F 0	O				
		42	F# 1	30	F# 0					
		43	G 1	31	G 0					
		44	G# 1	32	G# 0					
		45	A 1	33	A 0					
		46	A# 1	34	A# 0					
		47	B 1	35	B 0					
		48	C 2	36	C 1					
		49	C# 2	37	C# 1					
		50	D 2	38	D 1					
		51	D# 2	39	D# 1					
		52	E 2	40	E 1					
		53	F 2	41	F 1					
		54	F# 2	42	F# 1	1				
		55	G 2	43	G 1					
		56	G# 2	44	G# 1	1				
		57	A 2	45	A 1					
		58	A# 2	46	A# 1	1				
		59	B 2	47	B 1					
		60	C 3	48	C 2					
		61	C# 3	49	C# 2					
		62	D 3	50	D 2					
		63	D# 3	51	D# 2					
		64	E 3	52	E 2					
		65	F 3	53	F 2					
		66	F# 3	54	F# 2					
		67	G 3	55	G 2					
		68	G# 3	56	G# 2					
		69	A 3	57	A 2					
		70	A# 3	58	A# 2					
		71	B 3	59	B 2					
		72	C 4	60	C 3					
		73	C# 4	61	C# 3					
		74	D 4	62	D 3					
		75	D# 4	63	D# 3					
		76	E 4	64	E 3					
		77	F 4	65	F 3					
		78	F# 4	66	F# 3					
		79	G 4	67	G 3					
		80	G# 4	68	G# 3					
		81	A 4	69	A 3					
		82	A# 4	70	A# 3					
		83	B 4	71	B 3	O				
		84	C 5	72	C 4	O				
		85	C# 5	73	C# 4					
		86	D 5	74	D 4	O				
		87	D# 5	75	D# 4					
		88	E 5	76	E 4					
		89	F 5	77	F 4					
		90	F# 5	78	F# 4					
		91	G 5	79	G 4					
		92	G# 5	80	G# 4					
		93	A 5	81	A 4					
		94	A# 5	82	A# 4					
		95	B 5	83	B 4					
		96	C 6	84	C 5					
		97	C# 6	85	C# 5					
		98	D 6	86	D 5					
		99	D# 6	87	D# 5					
		100	E 6	88	E 5					
		101	F 6	89	F 5					
		102	F# 6	90	F# 5					
		103	G 6	91	G 5					

		楽器No. MSB (0-127)/LSB(0-127)/PC (1-128)				130 127/0/1	139 127/0/49	140 126/0/1	141 126/0/2	142 126/0/113		
		Keyboard		MIDI		Key Off	Alternate Group	スタンダードキット1	シンフォニーキット	SFX キット1	SFX キット2	サウンドエフェクト キット
Note No.	Note	Note No.	Note	Key Off	Alternate Group							
	25	C# 0	13	C# -1			3	スルドミュート				
	26	D 0	14	D -1			3	スルドオープン				
	27	D# 0	15	D# -1				ハイキュー				
	28	E 0	16	E -1				ウィップスラップ				
	29	F 0	17	F -1			4	スクラッチアッシュ				
	30	F# 0	18	F# -1			4	スクラッチフル				
	31	G 0	19	G -1				フィンガースナップ				
	32	G# 0	20	G# -1				クリックノイズ				
	33	A 0	21	A -1				メトロノームクリック				
	34	A# 0	22	A# -1				メトロノームベル				
	35	B 0	23	B -1				シーククリックL				
	36	C 1	24	C 0				シーククリックH				
C1	C#1	C# 1	25	C# 0				ブラッシュタップ				
D1	D#1	D 1	26	D 0	O			ブラッシュスワール				
E1		D# 1	27	D# 0				ブラッシュスラップ				
F1	F#1	E 1	28	E 0	O			ブラッシュタップスワール				
G1	G#1	F 1	29	F 0	O			スネアロール				
A1	A#1	F# 1	30	F# 0				カスタネット				ドラムループ
B1		G 1	31	G 0				スネアHソフ				
C2	C#2	G# 1	32	G# 0				スティックス				
D2	D#2	A 1	33	A 0				バスドラムソフ	バスドラムL			
E2		A# 1	34	A# 0				オープンリムショット				
F2	F#2	B 1	35	B 0				バスドラムハード	グランカッサ			
G2	G#2	C 2	36	C 1				バスドラム	グランカッサミュート	カッティング ノイズ1	フォーンコール	心音
A2	A#2	C# 2	37	C# 1				サイドスティック		カッティング ノイズ2	ドアのきしみ	足音
B2		D 2	38	D 1				スネアM	マーチングスネアM		ドアを閉める	ドアのきしみ
C3	C#3	D# 2	39	D# 1				ハンドクラップ		ベース スtringス スラップ	スクラッチカット	ドアを閉める
D3	D#3	E 2	40	E 1				スネアHハード	マーチングスネアH		スクラッチスプリット	拍手
E3		F 2	41	F 1				フロアタムL	ジャズタム1		ウィンドチャイム	カメラ
F3	F#3	F# 2	42	F# 1	1			ハイハットクローズ			電話2	クラクション
G3	G#3	G 2	43	G 1				フロアタムH	ジャズタム2			しゃっくり
A3	A#3	G# 2	44	G# 1	1			ハイハットベダル				はと時計
B3		A 2	45	A 1				ロータム	ジャズタム3			せせらぎ
C4	C#4	A# 2	46	A# 1	1			ハイハットオープン				かえる
D4	D#4	B 2	47	B 1				ミッドタムL	ジャズタム4			雄鶏
E4		C 3	48	C 2				ミッドタムH	ジャズタム5			犬
F4	F#4	C# 3	49	C# 2				クラッシュシンバル1	ハンドシンバルL			猫
G4	G#4	D 3	50	D 2				ハイタム	ジャズタム6			ふくろう
A4	A#4	D# 3	51	D# 2				ライドシンバル1	ハンドシンバルショートL			馬の駆け足
B4		E 3	52	E 2				チャイニーズシンバル		フルートキークリック	イグニッション	馬のいななき
C5	C#5	F 3	53	F 2				ライドシンバルカップ			タイヤ	牛
D5	D#5	F# 3	54	F# 2				タンバリン			レーシングカー	ライオン
E5		G 3	55	G 2				スブラッシュシンバル			衝突	スクラッチ
F5	F#5	G# 3	56	G# 2				カウベル			サイレン	Yo!
G5	G#5	A 3	57	A 2				クラッシュシンバル2	ハンドシンバルH		列車	Go!
A5	A#5	A# 3	58	A# 2				ビブラスラップ			ジェット機	Getup!
B5		B 3	59	B 2				ライドシンバル2	ハンドシンバルショートH		スターシップ	Whoow!
C6	C#6	C 4	60	C 3				ボンゴH			バースト	
D6	D#6	C# 4	61	C# 3				ボンゴL			ローラーコースター	
E6		D 4	62	D 3				コンガHミュート			サブマリン	
F6	F#6	D# 4	63	D# 3				コンガHオープン				
G6	G#6	E 4	64	E 3				コンガL				
A6	A#6	F 4	65	F 3				ティンバレスH				
B6		F# 4	66	F# 3				ティンバレスL				Huuah!
C7	C#7	G 4	67	G 3				アゴコH				
D7	D#7	G# 4	68	G# 3				アゴコL				
E7		A 4	69	A 3				カバサ		雨	笑い声	
F7	F#7	A# 4	70	A# 3				マラカス		雷	悲鳴	
G7	G#7	B 4	71	B 3	O			サンパホイッスルH		風	パンチ	
A7	A#7	C 5	72	C 4	O			サンパホイッスルL			せせらぎ	
B7		C# 5	73	C# 4				ギロシヨート		泡	心音	
C8	C#8	D 5	74	D 4	O			ギロシング	フィード		足音	
D8	D#8	D# 5	75	D# 4				クラベス				
E8		E 5	76	E 4				ウッドブロックH				
F8	F#8	F 5	77	F 4				ウッドブロックL				
G8	G#8	F# 5	78	F# 4				クワイカムミュート				
A8	A#8	G 5	79	G 4				クワイカオープン				
B8		G# 5	80	G# 4				トライアングルミュート				
C9	C#9	A 5	81	A 4			2	トライアングルオープン				
D9	D#9	A# 5	82	A# 4			2	シェイカー				
E9		B 5	83	B 4				ジングルベル				
F9	F#9	C 6	84	C 5				ベルツリー		犬	マシンガン	
G9	G#9	C# 6	85	C# 5						馬	レーザーガン	
A9	A#9	D 6	86	D 5						鳥のさえずり2	爆発	
B9		D# 6	87	D# 5							火花	
C10	C#10	E 6	88	E 5								
D10	D#10	F 6	89	F 5								
E10		F# 6	90	F# 5								
F10	F#10	G 6	91	G 5								
G10	G#10	G 6	91	G 5						マオウ		

スタイルリスト

スタイル No.	スタイル名
8ビート	
001	8ビートモダン
002	60'sギターポップ
003	8ビートアドリア
004	60's 8ビート
005	8ビート
006	オフビート
007	60'sロック
008	ハードロック
009	ロックシャッフル
010	8ビートロック
16ビート	
011	16ビート
012	ポップシャッフル
013	ギターポップ
014	16ビートアップテンポ
015	クールシャッフル
016	ヒップホップライト
バラード	
017	ピアノバラード
018	ラブソング
019	6/8 モダンエレピ
020	6/8 スローロック
021	オルガンバラード
022	ポップバラード
023	16ビートバラード
ダンス	
024	ユーロトランス
025	イビサ
026	スイングハウス
027	クラブダンス
028	クラブラテン
029	ガラージ1
030	ガラージ2
031	テクノパーティー
032	UK ポップ
033	ヒップホップグループ
034	ヒップシャッフル
035	ヒップホップポップ
ディスコ	
036	70's ディスコ
037	ラテンディスコ
038	サタデーナイト
039	ディスコハンズ

スタイル No.	スタイル名
スイング & ジャズ	
040	ビッグバンドファスト
041	ビッグバンドバラード
042	ジャズクラブ
043	スイング 1
044	スイング 2
045	5ビート
046	ディキシード
047	ラグタイム
リズム & ブルース	
048	ソウル
049	デトロイトポップ
050	6/8 ソウル
051	クロコツイスト
052	ロックンロール
053	コンボブギー
054	6/8 ブルース
カントリー	
055	カントリーポップ
056	カントリースイング
057	カントリー 2/4
058	ブルーグラス
ラテン	
059	ブラジリアンサンバ
060	ボサノバ
061	ティファナ
062	ディスコラテン
063	マンボ
064	サルサ
065	ビギン
066	レゲエ
ボールルーム	
067	ウィンナーワルツ
068	イングリッシュワルツ
069	スローフォックス
070	フォックストロット
071	クイックステップ
072	タンゴ
073	バンドブレ
074	サンバ
075	チャチャチャ
076	ルンバ
077	ジャイブ

スタイル No.	スタイル名
トラディショナル	
078	US マーチ
079	6/8 マーチ
080	ジャーマンマーチ
081	ポルカポップ
082	ポルカオーバークライナー
083	タランテラ
084	ショーチューン
085	クリスマススイング
086	クリスマスワルツ
087	スコティッシュリール
ワルツ	
088	スイングワルツ
089	ジャズワルツ
090	カントリーワルツ
091	ワルツオーバークライナー
092	ミュゼット
ピアニスト	
093	ストライド
094	ピアノスイング
095	アルベジオ
096	ハバネラ
097	スローロック
098	8ビートピアノバラード
099	6/8 ピアノマーチ
100	ピアノワルツ

エフェクトタイプリスト

[リバーブタイプリスト]

No.	タイプ	解 説
01	Hall 1 (ホール1)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
02	Hall 2 (ホール2)	
03	Hall 3 (ホール3)	
04	Room 1 (ルーム1)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
05	Room 2 (ルーム2)	
06	Stage 1 (ステージ1)	ソロ楽器に適したリバーブです。
07	Stage 2 (ステージ2)	
08	Plate 1 (プレート1)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
09	Plate 2 (プレート2)	
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

MIDI インプリメンテーションチャート

YAMAHA [Portable Keyboard] Model EZ-J200 MIDIインプリメンテーションチャート Date: 18-Jan-2007 Version: 1.0

ファンクション	送信	受信	備考
ベーシックチャンネル	1~16チャンネル ×	1~16チャンネル ×	
モード	3 ×	3 ×	
電源ON時 メッセージ 代用	*****	*****	
ノート番号 音域	0~127 *****	0~127 0~127	
ペロシティ	0~127 ×	0~127 ×	
アフタータッチ	キー別 チャンネル別 ×	×	
ピッチベンダー	×	○	
コントロールチェンジ	0, 32 1 6 38 7, 10 11 64 71, 73, 74	○ *1 *1 *1 ○ *1 ○ *1 ○	バンクセレクト モジュレーションホイール データエントリー (MSB) データエントリー (LSB) エキスパRESSION サステイン

リリースタイム	○			
ポルタメントコントロール	○			
エフェクト 1、3 デブス	○	*1		
RPNデータインクリメント、デクリメント	○			
RPN LSB、MSB	○			
プログラムチェンジ 設定可能	○	0~127 *****	0~127	0~127
エクスクルーシブ	○			
コモン				
ソングポジション	×			×
ソングセレクト	×			×
チューン	×			×
リアルタイム				
クロック	○			○
コマンド	○			○
その他				
オールサウンドオフ	×			○ (120、126、127)
リセットオールコントロール	×			○ (121)
ローカルON/OFF	×			○ (122)
オールノートオフ	×			○ (123~125)
アクティブセンシング	○			○
リセット	×			×

*1 70ページの2をご参照ください。

モード1：オムニ・オン、ポリ
モード3：オムニ・オフ、ポリ

モード2：オムニ・オン、モノ
モード4：オムニ・オフ、モノ

○：あり
×：なし

MIDI データフォーマット

1 MIDI入力は16チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下のMIDIメッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。

- MIDIマスターチューン
- リバーブ、コーラスの各タイプを変更するシステムエクスクルーシブメッセージ

2 これらのコントロールチェンジは、パネル操作によっては送信されないが、ソング、スタイルまたはハーモニー演奏中に送信されることがあります。

3 エクスクルーシブ

<GMシステムオン>

F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H

- MIDIマスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。

<MIDIマスターボリューム>

F0H, 7FH, 7FH, 04H, 01H, II, mm, F7H

- 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
- mmの値をMIDIマスターボリューム値として使用します。(IIは無視)

<MIDIマスターチューニング>

F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, II, cc, F7H

- 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
- mm, IIの値をMIDIマスターチューニング値として使用します。
- mm, IIのデフォルトは08H, 00Hです。また、nおよびccの値は任意です。

<リバーブタイプ>

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, IIH, mmH, F7H

- II: リバーブタイプMSB
- mm: リバーブタイプLSB

詳細はエフェクトマップを参照してください。

<コーラスタイプ>

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, IIH, mmH, F7H

- II: コーラスタイプMSB
- mm: コーラスタイプLSB

詳細はエフェクトマップを参照してください。

4 スタイルやソングのスタート時にFAHを、ストップ時にFCHを送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH (スタイルのスタート)、FCH (スタイルのストップ)を受信します。

5 ローカル オン/オフ

<ローカル オン> Bn, 7A, 7F

<ローカル オフ> Bn, 7A, 00

- n: 無視されます。

■ エフェクトマップ

- TYPE LSBに、エフェクトタイプを持たない値を受信した場合、受信LSBの値以下で、エフェクトタイプを持つ最大のLSBのタイプとなります。
- ()内の番号/名前はパネルディスプレイ上でのものです。

[リバーブ]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	0	1	2	8	16	17	18	19	20	
0	No Effect									
1	(01)Hall1				(02)Hall2	(03)Hall3				
2	Room					(04)Room1		(05)Room2		
3	Stage				(06)Stage1	(07)Stage2				
4	Plate				(08)Plate1	(09)Plate2				
5...127	No Effect									

[コーラス]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	0	1	2	8	16	17	18	19	20	
0...63	No Effect									
64	Thru									
65	Chorus		(2)Chorus2							
66	Celeste					(1)Chorus1				
67	Flanger			(3)Flanger1		(4)Flanger2				
68...127	No Effect									

仕様一覧

鍵盤

- ・レギュラーサイズ61鍵(C1～C6)、タッチレスポンス、ライトガイド機能付き

画面

- ・液晶画面

セットアップ

- ・[電源 切/入]スイッチ
- ・全体音量：[+]、[-]ボタン

パネルコントロール

- ・[左手]、[右手]、[お手本]、[タイミング]、[マイペース]、[くり返し練習]/[スタイル オン/オフ]、[巻戻し]/[イントロ/エンディング/rit.]、[早送り]/[メイン/フィルイン]、[テンポ/タップ]、[一時停止]/[シンクロスタート]、[スタート/ストップ]、[ソング]、[スタイル]、[楽器]、[機能]、[グランドピアノ]、[ライトガイド オン/オフ]、[タッチレスポンス オン/オフ]、[デモ]、[メトロノーム オン/オフ]、数字ボタン[0]～[9]、[+]、[-]

楽器

- ・375 (ステレオグランドピアノ+361 XGlite 音色+12ドラムキット+サウンドエフェクトキット)
(最大同時発音数32)

スタイル

- ・100プリセット
- ・スタイルコントロール：
スタイルオン/オフ、シンクロスタート、スタート/ストップ、
イントロ/エンディング/リタルダンド、メイン/フィルイン
- ・マルチフィンガリング
- ・スタイル音量

レッスン機能

- ・コード辞書
- ・レッスン1～3、左手、右手、両手

機能設定

- ・スタイル音量、ソング音量、トランスポーズ、チューニング、スプリットポイント、タッチ感度、リバーブオン/オフ、リバーブタイプ、リバーブレベル、パネルサステイン、メイン音色(音量、オクターブ)、ローカルオン/オフ、外部クロック、イニシャルセンド、メトロノーム(拍子、1拍の音符、音量)、デモキャンセル

エフェクト

- ・リバーブ : 9種類

ソング

- ・プリセットソング100曲
- ・ソング音量

MIDI

- ・ローカル、外部クロック、イニシャルセンド

付属端子

- ・MIDI、SUSTAIN、PHONES/OUTPUT、DC IN 12V

アンプ実用最大出力

- ・2.5W+2.5W

スピーカー

- ・12cm×2

電源

- ・アダプター : PA-3C
- ・電池 : 単3乾電池(1.5V)×6

電池寿命

- ・アルカリ電池で約9時間

消費電力

- ・電源アダプターPA-3C使用時 : 12W

寸法(幅×奥×高mm)

- ・945×348×110

質量

- ・4.7 kg (乾電池含まず)

付属品

- ・取扱説明書(本書)、電源アダプター (PA-3C)、ソングブック、保証書、譜面立て、キーボードシート

オプション(別売)品

- ソフトケース(SCC-51/SCC-52)、キーボードスタンド(L-2L/L-2C)、ヘッドフォン(HPE-150/HPE-30)、フットスイッチ(FC4/FC5)、USB-MIDIインターフェース(UX16)

※仕様および外観は、改良のため、予告無く変更する場合があります。

インデックス

ボタン名 / 端子名

一時停止ボタン	14
イントロ/エンディング/rit.ボタン	45
お手本ボタン	31
楽器ボタン	16, 27
機能ボタン	27, 52
グランドピアノボタン	17
くり返し練習ボタン	35
シンクロスタートボタン	24
数字ボタン0~9、+、-	27
スタート/ストップボタン	26
スタイルボタン	23, 27
スタイル オン/オフボタン	24
全体音量+、-ボタン	9, 12, 26
ソングボタン	13, 27
タイミングボタン	31
タッチレスポンス オン/オフボタン	39
デモボタン	13
電源 切/入スイッチ	9, 12, 26
テンポ/タップボタン	38
早送りボタン	14
左手ボタン	30
マイベースボタン	32
巻戻しボタン	14
右手ボタン	30
メイン/フィルインボタン	45
メトロノーム オン/オフボタン	20
ライトガイド オン/オフボタン	29
DC IN 12V(電源アダプター)端子	8
MIDI IN/OUT 端子	54
PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン/外部出力)端子	9
SUSTAIN(サステイン)端子	9

アイウエオ順

イ

一時停止	14
イニシャルセンド	53
イントロ	43, 46

エ

ACMP ON/OFF	24
ABリピート	35
エンディング	44, 46

オ

オクターブ(メイン)	53
オプション	71
音色	16
音符表示	28
音量(全体)	9, 26

カ

外部クロック	53, 56
楽器音	16, 18~19
楽器リスト	58
画面表示	28
乾電池	8

キ

機能設定	52
機能設定リスト	53

ク

グランドピアノ	17
くり返し	35

コ

コード(和音)	25, 48~49, 51
コード辞書	50
コード表示	28, 49
コンピューター	54, 56

サ

採点	32
----	----

シ

自動伴奏鍵域	24
小節表示	28
シンクロスタート	24, 43

ス

数字ボタン	27
スタート	26
スタイル	23~24, 43~46
スタイル オン/オフ	24
スタイル音量	47
スタイルリスト	66
ストップ	26
スプリットポイント	36

セ

全体音量表示 28

ソ

ソング 13
ソング音量 33
ソングリスト 15

タ

タッチ表示 28
タッチレスポンス 39

チ

チューニング 37

テ

電源アダプター 8
テンポ 38

ト

トラック 34
ドラムキット 18
ドラムキットリスト 63
トランスポーズ 37

ナ

長く押す表示 26

ハ

パート 30
パネルサステイン 42
早送り 14
伴奏(スタイル) 23~25

ヒ

ビート表示 28
左手表示 28
拍子 21

フ

付属品 6, 71
フットスイッチの接続(SUSTAIN端子) 9
譜面立て 6

マ

巻戻し 14

ミ

右手表示 28
MIDI 54
ミュート(消音) 34

メ

メイン/フィルイン 45~46
メトロノーム 20~21
メトロノーム音量 22
メロディ音色 33

ユ

指使いガイド 28~29

ラ

ライトガイド 29, 50

リ

リズム 23
リバーブ 41
リバーブタイプリスト 67
リバーブレベル 53
両手表示 28

ル

ルート 48, 50

レ

レッスン 29, 31~32

ロ

ローカル 53, 56

ワ

ワンタッチセッティング 38

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

●保証書

本機には保証書がついています。保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げ日から1年間です。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

右に記載の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例
ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、
接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスク
ドライブなど

●補修性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

■ヤマハ電気音響製品サービス拠点(修理受付および修理品お持込み窓口)

◆修理のご依頼/修理についてのご相談窓口

ヤマハ電気音響製品修理受付センター

●受付時間 月曜日～金曜日 9:00～19:00、土曜日 9:00～17:30(祝祭日および弊社休業日を除く)

●ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-012-808

※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

●FAX (053) 463-1127

◆修理品お持込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45 (祝祭日および弊社休業日を除く) *お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	FAX (03) 5762-2125
浜松サービスステーション	〒435-0016	浜松市東区和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	FAX (053) 462-9244
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX (092) 472-2137

■ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

クラビノーバ・ポータブル楽器 インフォメーションセンター

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1 TEL. 053-460-5272

●受付日 月曜日～土曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)

●受付時間 10:00～18:00(土曜日は10:00～17:00)

●<http://www.yamaha.co.jp/support/>

国内楽器営業本部

HK営業部 企画推進室 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

TEL (03) 5488-6795

PA・DMI事業部

EKBマーケティング部 CL・PKグループ

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

TEL (053) 460-3275

■インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

- ・ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
- ・電子ピアノ/キーボードのホームページ <http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>
- ・ヤマハマニュアルライブラリー <http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>
- ・あなたの音楽生活をフルサポート ミュージックイークラブ <http://www.music-eclub.com/>
- ・お客様サポート&サービス <http://www.yamaha.co.jp/support/>

※名称、住所、電話番号、URLなどは変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社

U.R.G., Pro Audio & Digital Musical Instrument Division, Yamaha Corporation
© 2007 Yamaha Corporation

WH73670 XXXPOXXX.X-02B0
Printed in China

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>